



島根県立大学 松江キャンパス発

令和7年度

地域研究と 教育

vol.
14



島根県立大学松江キャンパス発

「地域研究と教育 Vol.14」

はじめに

島根県立大学松江キャンパスは、4年制の人間文化学部（保育教育学科・地域文化学科）、短期大学部（保育学科・文化情報学科）の2学部4学科で構成され、教職員が地域教育・研究活動、並びに教育支援にあたっています。

また、地域貢献の一環として学外の方に公開しております公開講座「椿の道アカデミー」があります。コロナ禍後である令和6年度以降、この公開講座は従来よりも多様な世代を対象とし、「一般教養講座」「教員講習講座」「高校生講座」「おやこ講座」「フィールドワーク・文化体験講座」「資格取得対策講座」という区分を設けることで、幅広い年齢層の方々向けの講座を企画し、開催しております。

さて、この「地域研究と教育」は、平成24年度に創刊され、本学教員による地域に特化した研究並びに地域と連携した教育活動を紹介しているものです。今年度の4学科における活動内容ですが、松江市立図書館との連携によるサービス改善の取り組み、絵本や子どもの絵画作品を通して「子どもと平和」についての学びと対話の場の創出、県内企業の協力による「ストリーモ（電動三輪モビリティ）ツアー」の知名度向上の課題に対する学生の取り組み、くにびきメッセにおけるしまね大交流会2025（山陰の企業、教育機関、自治体による産学官交流の場）での学生による地域貢献活動の説明等、多様なプロジェクトがまとめられています。

これからも島根県の公立大学として、地域の将来を担う人材の育成、研究を重ねてまいります。地域の皆様には、さらなるご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和8年3月

松江キャンパス地域連携推進委員長 宮下裕一



CONTENTS

人間文化学部



保育教育学科

02	教育機会の拡充
02	おはなしレストラン～2025年度の活動～
03	キラキラ☆ドリームプロジェクト
03	こんな冊子が欲しかった！『県大生による松江暮らし攻略法』
04	公開講座
05	地域貢献推進奨励金
05	しまね地域国際研究センター研究助成金

06	ユニバーサルデザイン図書の県内への普及<りんごの棚を広めよう>
06	学生と取り組むアドベンチャー・カウンセリング
07	交流活動を活用した里親普及啓発プロジェクト<大学生と里親・里子の交流イベント（ペナントバナー作りと手作りピザ体験）>
07	島根県における平和教育についての実践研究<絵本とアートでつなぐ、戦後80年の平和教育>
08	島根県における木製玩具を取り入れた子どもの発達への影響
08	学力調査に基づく島根県の教師の授業改善活動を促進する教員研修プログラムの開発と実践
09	令和の日本型教育を支える教育環境と授業デザインに関する国際比較研究<タイ国シーナカリンウィロート大学及びスアン・スナダ・ラジャバット大学の附属学校園の視察を通して>
09	島根県の保育・幼児教育施設における感染症対策の実施状況と今後の課題



地域文化学科

10	地域の祭りをサポート<地域文化プロジェクトⅠ>
10	地域の多様な人材が県大生を全力応援！<キャリアデザインⅠ・Ⅱ>
11	地域を知り考えるための教育<観光と地域><多文化共生論>
12	「おはなしレストランライブラリー」を拠点とした地域児童図書サービスの向上<他の児童図書施設を参考として>
13	公立図書館との連携研究<松江市立図書館におけるティーンズサービス改善研究>

短期大学部



保育学科

14	キッズランド・キッズシアター<保育内容演習Ⅰ・Ⅱ>
15	生涯スポーツにつながる大学でのフォークダンス授業<松江市フォークダンス連盟指導者会とのコラボ授業>
16	「こっそり畑」プロジェクト<島根県立松江農林高等学校との高大連携活動>
17	しまね大交流会<保育学科の魅力を発信>



文化情報学科

18	インタビューの実践<地域資源演習Ⅰ・Ⅱ>
19	地域の文化を取材して紹介<文化情報誌制作>
20	フィールドワークの実践<しまね文化情報研修（計画）>
21	情報技術を使った課題解決<情報と社会>

22	教育機関との連携
24	授業における連携
26	地域志向研究活動一覧（R2～R6）
28	地域連携（貢献）活動の取組状況（講師・委員・その他活動）
32	教育課程のための地域との連携<実習実施施設・機関一覧>
33	教員紹介

教育機会の拡充

令和7年度、松江キャンパスでは県内高校との教育連携に引き続き力を入れてきました。松江南高校、松江商業高校、出雲高校、平田高校、大東高校、三刀屋高校を始めとする各高校からの依頼を受け、本学教職員は高校生に対し、講義や課題研究の指導・助言等を行いました。

また、本学の学生は、近隣の教育機関（小・中・高校・幼稚園・保育所など）における、絵本の読み聞かせやボランティア、プレゼンテーションなどの活動や交流を通じて、継続的かつ多様な連携・交流を図っています。



大東高校1年生による模擬授業体験



湖南中学校の地域再発見学習で
学生がプレゼンテーション

おはなしレストラン～2025年度の活動～

松江キャンパス内にある絵本・児童書専門図書館「おはなしレストランライブラリー」では、読み聞かせの授業や毎週日曜日に開催する「おはなしのじかん」等の読み聞かせ活動、絵本にまつわる様々なイベントを行っています。

今年度の読み聞かせの授業では、延べ92名の学生が、約280冊の絵本を、幼保園のぎや乃木小学校、「おはなしのじかん」で読みました。最初は、読み聞かせに対して後ろ向きだった学生も、目をキラキラさせながら真剣に聞いてくれる子どもたちと向き合い、成長する姿を見せてくれました。

今年度は、保育園・幼稚園、小学校に加え、特別支援学校からの団体来館が多く、読み聞かせや手遊び、演奏、工作等の交流を行いました。「明日もおはなしレストランに行きたい!」との声をいただき、参加した学生たちの励みになりました。

イベントの企画・運営も学生が行います。昨年度から開催しているイベント「おはなしレストランまつり」では、約230名の方が参加し、子どもたちの笑顔に、手ごたえと自信を得る学生が多くいました。

「おはなしレストランライブラリー」が、絵本の魅力を伝える場、人と人とがつながる場となるよう、今後も学生と共に試行錯誤しながら挑戦を続けます。



キラキラ☆ドリームプロジェクト

松江キャンパスでは、学生が自主的に企画する独創的で魅力的なプロジェクトに対し、大学が費用を補助して夢の実現を応援する「キラキラ☆ドリームプロジェクト」を行っています(平成25年度スタート)。

令和7年度は3団体からの応募があり、学内審査会を経て、地域文化学科の学生2名からなる「しずくの島根」が採択され、約半年間活動を行ってきました。

「あした、島根へ。プロジェクト」と題し、島根県の自然や観光地の魅力をSNS (Instagram、TikTok) を通じて発信し、都会在住者や移住・観光に興味のある若者が「島根県へ行ってみよう」と思えるようなきっかけ作りとなるコンテンツを目指した他、県内在住者にも地元の良さを再認識・再発見してもらえるよう力を入れました。

県内各地のオススメスポットを訪れ、学生自らが取材、撮影、編集を行った動画や写真を数多く投稿しています。その取り組みが評価され、外部の企業や団体からPRの依頼を受けるなど、活動の幅を広げています。

2月に報告会を行い、キラキラ☆ドリームプロジェクトとしての活動は終了しましたが、これからも彼女達ならではの視点で、島根県の隠れた魅力を発信していきますので、ぜひチェックしてみてください！

SNSアカウントはこちら▶ <Instagram・TikTok共通>「しずくの島根」@shizuku_shima25



R7年6月 学内審査会



R8年2月 報告会

こんな冊子が欲しかった！—『県大生による松江暮らし攻略法』—

- ・時間割ってどうやって作ればいいの？
- ・レポートってなに？
- ・駅まで遠いんだけど…
- ・1人暮らしには何が必要？

毎年、新入生が抱える悩みです。そんな新入生の悩みを解決するために、松江 C の頼もしい先輩たちが

立ち上がってくれました。そうして出来たのが『県大生による松江暮らし攻略法』です。先輩たちが新入生のときに知っておきたかったことを自分の経験を交えて面白おかしく書いてくれています。

少し目次を見てみましょう。「履修登録の基本と成功のコツ」「おさえおきたい スケジュール管理」「ゼロから始めるバス通学生活」など役立ちそうなこと、「あなたもサンタになれるボランティア」「これで解決！ やりがち家事失敗談」「ランニングでみんな健康になろう！」「刺激求メル人へ！ ゲテモノ食いのススメ」など思わずページを開きたくなるものが盛りだくさん。濃厚・濃密な全 60 ページ。これを読破すれば、もう立派な県大生です。ぜひご一読ください！

デジタルパンフレットのURLはこちら▶ <https://www.u-shimane.ac.jp/up/matsue/ebook20250610/>



公開講座

松江キャンパス公開講座、通称「椿の道アカデミー」では、生涯教育および地域教育の拠点を目的に開催しています。令和7年度は、文化講座のほか、教員講習講座、親子向け講座など松江キャンパスの特色を生かした19講座を開催し、延べ530名が受講しました。



文化講座：小泉セツの英語レッスンと出雲弁



高校生講座：身近なコトで繙く多様性講座
～色と絵本で考える～



教員講習講座：子ども主体の小学校理科授業の工夫と
楽しい実験・ICT活用演習



教員講習講座：知って得る、明日から使える
カラーユニバーサルデザイン講座



おやこ・こども講座：体(からだ)を楽しく動かす！
剣道・トランポリン体験講座



おやこ・こども講座：親子向けボール遊び教室

地域貢献推進奨励金

島根県立大学では、島根県内の地域貢献活動に主体的に取り組む学生の活動に必要な経費を支援しています。県内の地域課題解決に資するとともに、学生の課題解決能力を育成し、県内全域をフィールドとした地域教育を推進していきます。

◎令和7年度 松江キャンパス活動一覧

学科	代表者	活動名
保育教育	川中 淳子 教授	アドベンチャー・カウンセリングによる子どもの居場所づくり ー子どもの孤立を防ぐためにー
保育教育	藤原 映久 教授	交流活動を活用した里親普及啓発プロジェクト
保育教育	内山 仁志 准教授	ユニバーサルデザイン図書の県内への普及 ～りんごの棚を広めよう～
地域文化	高須 佳奈 准教授	KENDAIローカルチャレンジャーミーティングin雲南

しまね地域国際研究センター研究助成金

島根県立大学では、島根県が抱える地域及び国際的な課題を中心に、地域社会及び国際社会の発展に寄与する諸課題に関する研究に対し、助成を行っています。

◎令和7年度 松江キャンパス研究テーマ一覧

学科	代表者	研究テーマ
保育教育	磯部 年晃 教授	学力調査に基づく島根県の教師の授業改善活動を促進する教員研修プログラムの開発と実践
保育教育	川中 淳子 教授	子どもたちの“つながり”を支える支援とは： アドベンチャー・カウンセリングの実践的検証
保育教育	高橋 泰道 教授	子どもが主体的に学ぶための教育環境の国際比較研究 ー日本とタイにおける教員養成・学習環境・授業実践の視察と連携を通じてー
保育教育	福井 一尊 教授	島根県における平和教育についての実践研究 ～「ウクライナとロシアの絵本・子ども絵画・対話で考える平和のかたち」開催から～
保育教育	鵜野 安希子 准教授	島根県の保育・幼児教育施設における感染症対策の実施状況と今後の課題
保育教育	梶間 奈保 准教授	島根県における木製玩具を取り入れた活動からみる子どもの発達への影響
地域文化	岩田 英作 教授	「おはなしレストランライブラリー」を拠点とした地域児童図書サービスの向上 ー他の児童図書施設を参考としてー

ユニバーサルデザイン図書の県内への普及

りんごの棚を広めよう

保育教育学科准教授 内山 仁志

「りんごの棚（Apple Shelf）」は、障害の有無にかかわらず、すべての子どもたちが読書を楽しむよう工夫された「バリアフリー図書」を集めた特設コーナーです。2024年度に発足した本活動は、まず本学の「おはなしレストランライブラリー」への設置から始まりました。私たちは「バリアフリー」に留まらず、「ユニバーサルデザイン」のコンセプトに基づき、読書と情報へのアクセシビリティを地域にひらく実践として活動を展開してきました。2025年度は、地域の図書館や子ども食堂、福祉イベントなど多様な場でおはなし会や体験会を実施。また、島根ライトハウスライブラリーやオーテピア高知図書館などの専門施設の見学を通じて知見を深め、これまでの活動を基盤とした「常設設置」を実現しました。2月20日（金）には、乳幼児期からの読書環境や場づくりをテーマとするオンラインフォーラムを開催し、スウェーデンにおける創設経緯や海外の図書館事情を学びつつ、今後の展開について考察しました。プロジェクトに携わる学生は、「今回の学びを糧に、今後もしりんごの棚を拠点として、読書の輪を地域へつなげて広げる活動を続けていきたい」と、さらなる実践に向けて決意を新たにしています。

2025年度りんごの棚の活動について

日にち	活動内容
4月27日	りんごの棚のおはなしのじかん in おはなしレストランライブラリー
5月18日	りんごの棚のおはなし会&体験会 in 本太図書館
6月15日	りんごの棚の体験会 in 松江市健康福祉フェスティバル
9月20日	「みんなて絵本を楽しもう!2025」 in 鳥取市立中央図書館
10月25日	りんごの棚のおはなし会&体験会 in 加茂図書館
11月5日	ライトハウスライブラリー見学
12月20日	りんごの棚のおはなしのじかん めいぐるみのおとまり会コラボ in おはなしレストランライブラリー
12月21日	りんごの棚のおはなし会 in 縁つむぎクリスマス会
1月25日	りんごの棚のおはなし会&体験会 in 御筆門
2月28日	りんごの棚のおはなし会&体験会 in 浜田市立中央図書館



学生と取り組むアドベンチャー・カウンセリング

保育教育学科教授 川中 淳子



アドベンチャー・カウンセリング研究会では、“心のアドベンチャー”が人の成長にどのようにつながるのかに着目し、実践を重ねています。

令和7年10月には、学生8名とともに学内で、ASE（Action Socialization Experience：参加者が協力しながら課題を解決していく活動）や調理活動を組み合わせたプログラムによる体験会を実施しました。学生からは、「短時間のうちに協力的な関係を築けた」「自分らしくいることができた」といった感想が寄せられました。また、令和8年2月には学生2名とともに島根県立少年自然の家で一泊二日の研修を行い、火起こしやフィールドアスレチック、野外調理などに取り組みました。挑戦的な活動を経て、学生からは、試練があるからこそその達成感や、仲間が待っている安心感についての声が聞かれました。

二度の体験会で見られた、参加者間の良好な関係、自分らしくいられる場、そして挑戦と達成のプロセスは、心の成長を支える大切な土台になります。今後も、心の成長を目指す実践を続けていきたいと考えています。

交流活動を活用した里親普及啓発プロジェクト

大学生と里親・里子の交流イベント
(ペナントバナー作りと手作りピザ体験)

保育教育学科教授 藤原 映久

現在、日本の社会的養護は家庭養育優先原則の下、里親委託、養子縁組が推奨されています。なかでも、家庭養育の担い手としての里親への期待が高まっています。令和5年度末における島根県と全国の里親等委託率を比較すると、島根県が29.0%、全国平均が25.1%と島根県は全国平均を上回っています。しかし、家庭で生活できない子どもたちの多くが家庭養護ではなく、施設養護の下で生活していることも事実です。島根県において、里親制度が十分に普及しているとは言えません。そこで我々は、島根県における里親制度の普及に寄与するため、「若い世代が里親・里子を体験的に理解する場を作ってはどうか？」と考え、「里親家庭サポートセンターてのひら」の協力を得ながら、「大学生と里親・里子の交流イベント」を企画しました。この企画では、「親子」「多様性」「つながり」「喜び」をテーマとして、ペナントバナー作りと手作りピザ体験を行いました。美味しいピザを食べながらの会食は、温かみがあり、とても楽しいものでした。また、ここで作ったペナントバナーは、現在、「里親家庭サポートセンターてのひら」が里親制度の普及啓発活動を行う際に使われています。



しまね地域国際研究センター研究助成金事業

島根県における平和教育についての実践研究

絵本とアートでつなぐ、戦後80年の平和教育

保育教育学科教授 福井 一尊

戦後80年を迎えた2025年を節目として、「子どもと平和」を主題とした学びと対話の場を地域社会に創出することを目指しました。現在も紛争が続くウクライナとロシアに焦点を当て、両国の絵本や子どもの絵画作品を通じ、戦時下の子どもの感情や日常に思いを馳せることで、平和を希求する心を育む機会としました。



賑わう会場(カラコロ工房)



2025年10月2日 朝刊



2025年9月17日 朝刊



2025年9月24日 朝刊

カラコロ工房（旧日銀松江支店）地下金庫ギャラリーを会場に、3つの行事を企画・実施しました。

- 「ウクライナとロシアの絵本解説と読み聞かせ」 2025年9月20日(土)
- 「両国の子ども絵画展」 2025年9月18日(木)～24日(水)
展示した子ども作品：ウクライナ：40点 ロシア：40点 合計80点
- 「島根に残る戦争の痕跡」トークショー&写真展 2025年9月23日(火・祝日)
写真家・高嶋敏展 × 聞き手・福井一尊

子ども、保護者、市民が同一の場で作品を鑑賞し、語り合うことで生まれた世代を超えた交流は、地域社会に根差した持続的な学びの場の形成に寄与するものです。このことは、島根県における平和教育の新たなモデルを提示できたといえます。本研究で得られた知見が、戦後80年以降の、次世代へ続く平和教育の一助となることを期待します。



島根県における木製玩具を取り入れた子どもの発達への影響



「森のおもちゃだより」Vol.2



本学に設置した「もくもくのたな」の玩具を使った子どもの遊ぶ様子

本学に設置した「もくもくのたな」の玩具を使った子どもの遊ぶ様子。島根県内の保育所・幼稚園・認定こども園等約380施設にアンケート調査資料を配布し、233施設(回収率60.7%)、回答者1,270名の回答がありました。得られた内容は、学会等にて発表をするほか、本学での木製玩具を取り入れた活動通信(以下、「森のおもちゃだより」として、より多くの方に発信していきたいと考えています。また、定期的に木製玩具をとりいれた活動における子どもの参与観察も行っております。2025年度はTon-ton大谷俊行氏の協力のもと、安来市内の保育園に訪問。木製玩具を中心とした玩具に触れる時間を定期的に設けることで、普段の子どもの遊びの姿とは違う視点で子どもと玩具の関係性について検討をしています。この検討を踏まえ、2026年度は、木製玩具の固有性や玩具と子どもの発達の指標化を構築していきたいと考えています。本研究にあたり、調査や訪問に際してご協力をいただいた関係者の皆さまに感謝申し上げます。

保育教育学科准教授 梶間 奈保 / 准教授 内山 仁志
准教授 水内 豊和 / 保育学科講師 藤 翔平

木製玩具は一般的に「子どもにとって良い」「教育効果がある」という印象が先行し、木製玩具と子どもの発達について学術的根拠の観点での研究が少ない現状があります。また、「木育」という言葉から自治体や保育教育分野で注目を集めていますが、木製玩具を取り入れる取組や玩具開発に焦点があたっています。そこで本研究では、子どもの発達の視点を軸として、木製玩具との関連性について大きく3つの研究を展開しています。そのうち、「保育現場における玩具と子どもの発達に関する調査」を2025年8月末に実施しました。島根県内の保育所・幼稚園・認定こども園等約380施設にアンケート調査資料を配布し、233施設(回収率60.7%)、回答者1,270名の回答がありました。得られた内容は、学会等にて発表をするほか、本学での木製玩具を取り入れた活動通信(以下、「森のおもちゃだより」として、より多くの方に発信していきたいと考えています。また、定期的に木製玩具をとりいれた活動における子どもの参与観察も行っております。2025年度はTon-ton大谷俊行氏の協力のもと、安来市内の保育園に訪問。木製玩具を中心とした玩具に触れる時間を定期的に設けることで、普段の子どもの遊びの姿とは違う視点で子どもと玩具の関係性について検討をしています。この検討を踏まえ、2026年度は、木製玩具の固有性や玩具と子どもの発達の指標化を構築していきたいと考えています。本研究にあたり、調査や訪問に際してご協力をいただいた関係者の皆さまに感謝申し上げます。

学力調査に基づく島根県の教師の授業改善活動を促進する教員研修プログラムの開発と実践

先進地域における学力調査結果の活用
福岡県筑紫野市と高知県香美市立の取組

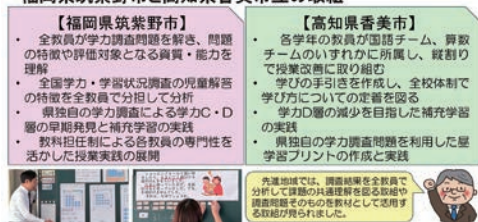


図1 先進地域の学力向上に係る取組の整理



写真1 教員研修プログラムの様子

保育教育学科教授 磯部 年晃 / 教授 高橋 泰道

島根県の義務教育段階における課題の一つに、児童生徒の学力向上があげられます。このことに関して、「しまね教育振興ビジョン 令和7年度ー令和11年度」(令和7年3月、島根県教育委員会)では、育てたい資質・能力として「学びの中核をなす学力」を掲げています。

本研究は、島根県の児童生徒の学力向上を目指した授業改善を具体化・加速化するサポートプログラムの開発を目的とした2つの調査研究です。

○調査研究1：学力向上に関する先進的な取組を実践している自治体(福岡県筑紫野市、高知県香美市)の公立小中学校の校内研修を調査し、効果的な取組の具体を明らかにしました。(図1)

○調査研究2：調査研究1の結果に基づき、島根県の課題に応じた研修プログラムを開発し、学校現場で試行しました。(写真1)

令和の日本型教育を支える教育環境と授業デザインに関する国際比較研究

タイ国シーナカリンウィロート大学及びスアン・スナング・ラジャバット大学の附属学校園の視察を通して

保育教育学科教授 高橋 泰道

本研究は、教育環境と授業デザインの在り方を国際比較の視点から検討し、その成果を地域の教育へ還元することを目的とした。

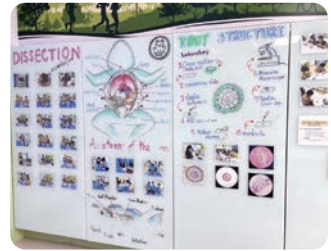
視察から明らかになった第一の点は、学習環境の捉え方の違いである。タイでは、教室空間や教材配置、掲示物、動線までが「子どもの思考や行動を引き出す装置」として意図的に設計されていた。例えばSTEAM教室では、教材そのものが問いを生み、教師の細かな指示がなくても子どもが主体的に活動していた。第二に、文化教育の位置付けである。タイでは伝統舞踊が芸術教科として体系的に位置付けられ、初等から高等教育まで継続して学ばれている。これは技能継承にとどまらず、文化的価値を身体的に理解する教育として機能している。第三に、教員養成の在り方である。タイでは模擬授業や教材開発、環境構成を含む実践的学修が重視され、「どのような環境を整えれば学びが生まれるか」を常に問う構造となっている。

以上より、日本においても授業技術の向上に加え、学習環境の再設計を教員の専門性として位置付ける必要性が示唆された。

本研究で得られた知見は、本学の教員養成課程における授業改善やカリキュラム再編に活用できる。特に、空間デザインを含めた授業設計の視点を明示的に扱うことは、学生の実践力向上に寄与すると考えられる。また、地域の幼児教育施設・小学校に対しては、プレイルームやSTEAM的環境構成、文化教育のモデルを共有することで、地域全体の教育の質向上につなげることが期待される。



プレイルームの様子



小学校 STEAM教育生物系の教室掲示

島根県の保育・幼児教育施設における感染症対策の実施状況と今後の課題

保育教育学科准教授 鵜野 安希子

研究背景：近年、保育・幼児教育施設における感染症の集団発生は、子どもだけでなく家庭や地域医療にも影響を及ぼしている (Uno & Nakajima, 2026)。特に地方では医療資源が限られており、感染症流行時の施設対応体制の強化が課題である。そこで本研究は、島根県内の保育・幼児教育施設における感染症対策の実施状況を明らかにし、2022年調査との比較を通して流行期から現在までの変化を検討することを目的とした。研究方法：島根県内の保育所・幼稚園・認定こども園250施設を層化無作為抽出し、各施設の責任者1名および保育者3名を対象に、2025年9～11月に郵送調査を実施した。感染症対策の実施状況について、2022年実施の全国調査(基盤研究C) 中国地方データと比較した。結果：2025年12月までに施設責任者126通(回収率50.4%)、保育者302通(回収率40.3%)の回答を得た。新型コロナウイルス感染症流行期に強化されていた換気、職員研修、健康管理、マスク着用、消毒の頻度、園児の体温測定等の対策は、2025年調査では実施割合が低下する傾向がみられた。一方、汚物処理などの日常的な感染症対策は、実施割合が維持・向上する傾向を示した。日常的な手洗いについては、2022年調査と同様に、保育者・園児ともに約4割が10秒以内で終了しており、登園直後や出勤直後の実施割合も低い傾向がみられた。適切な感染予防の観点から、手洗いの方法および実施タイミングの再検討が示唆された。



【研究成果(発表予定)】本研究の成果の一部は、以下の学会において発表予定である。
・鵜野安希子, 中島そのみ. 島根県の保育・幼児教育施設における感染症対策の現状と課題. 第96回日本衛生学会学術総会.

・鵜野安希子, 中島そのみ. 島根県における保育・幼児教育施設の環境表面の消毒頻度の実態—施設形態別の検討—. 第32回日本保育保健学会.

【研究成果の公開】・本研究の結果集計ページ：<https://x.gd/hur17>

・ホームページ・研究成果掲載ページ(今後の成果公開予定)：<https://x.gd/vSO5f>





地域の祭りをサポート

地域文化プロジェクトⅠ

地域文化学科助教 岩本 晃典

地域文化プロジェクトⅠは、3年生が中心となり、観光や地域づくりをテーマとして地域活動を行うことで、調査の基本的な学びや地域社会とのコミュニケーション、地域へ調査をさせていただく際の作法を学ぶゼミ形式の授業となっています。

今年度は、松江市美保関町で開催されている「セキノイチ」というお祭りの補助をさせていただき、開催までの期間中、古民家の清掃活動や残置物の整理などに関わらせていただきました。多くの空き家が混在している美保関の町並みは、2026年に「重要建造物群保存地区」の選定を受ける予定となっており、どのような地域づくりが必要か、また観光をどのように受け入れていくのかについて検討をする必要が出てきている段階です。そのような貴重な場所でのフィールドワークのご機会をいただき、まちなみ研究会や松江市役所、住民の皆様に見守っていただきながら活動をしました。ご支援いただきました皆様、大変お世話になりました。



地域の多様な人材が県大生を全力応援！

キャリアデザインⅠ・Ⅱ

地域文化学科准教授 高須 佳奈



「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」は、地域文化学科と保育教育学科の学生が学科を超えて学ぶキャリア系科目です。深い自己理解と、地域や社会とその変化を知ることを通し、主体的に行動するために必要な知識とスキルを1年をかけてじっくりと学んでいます。

特に、春学期のキャリアデザインⅠは、「人生における『しごと』とは何か」を授業の中心に据え、知識教授だけでなく、情報探索・学生同士のディスカッションや学外協力者へのインタビューから、自分なりの答えを導き出すプロジェクト型で授業を展開しています。学外の協力先は、IT・宿泊・製造業から行政機関まで幅広く、本学の卒業生も積極的に協力してくれています。とくに2025年度からは、県内の専門学校で学ぶ留学生の協力も得て、より広い視野で学びを得る機会を提供しています。学生たちは多様な交流を通じ、様々な業界・業種・働き方・学び方があることはもちろん、社会からみたその意味合いや使命に気づいていきます。

また、学外協力者の方々が積み重ねてきた数々の経験、就職や転職・起業といった人生の転機における迷いや決断を知り、人生の多様性を体験的に理解していきます。

このような学生主体の活動を通し、本授業の履修学生たちは「大学で何を学ぶか」を改めて自己設定すると同時に、卒業後も含めた自分自身の「生き方」を考え、行動する力を身に付けています。

地域を知り考えるための教育

観光と地域

地域文化学科助教 岩本 晃典

「観光と地域」は、観光のことを学問していくための入門科目として、人間や社会にとっての観光の意義、地域とのつながりについて知見を増やし、理解を深める授業です。

本講義では、毎年教員による講義だけでなく、松江市の国際交流員の方々をお呼びして、異なるさまざまな「地域」の観点から、観光に関する知見を共有いただくゲストレクチャーを実施しております。アメリカの移動交通の観点や、フランスの環境問題の観点から、観光の持つ問題点についてをご講義いただき、国際的な視点で、観光と文化の関わりについての課題意識を持つことができました。

また今年度も、フィールドワークの一環として、大国主大神様をお祀りする出雲大社および神門通りにおいて、まちあるきを実施しました。特に神門通りでは、歩行者と自動車を縁石などによって物理的に分離する構造をあえて採用せず、双方が互いの存在を意識することで安全性を高めるという考え方に基づいた空間設計がなされています。こうした設計により、地域住民にとっての生活路としての利便性と、観光客にとっての観光路としての快適性の両立が図られています。本フィールドワークでは、事前に講義において関連内容の学習を行った上で現地を訪れ、生活領域と観光領域の棲み分けの現状や、観光客の動線や行動の特徴などについて、約2時間にわたって参与観察および調査を行いました。また、現地では飲食店の方々や観光客へのインタビューを行う機会もあり、今後の本格的な調査に向けた実践的なプレワークとしても有意義な経験を得ることができました。

本授業にご協力いただきました関係者の皆様に心より御礼申し上げます。



多文化共生論

地域文化学科准教授 三成 清香



「多文化共生論」は、地域の多文化共生の現状と課題を学びつつ、互いの違いを尊重し合える社会を実現するために、私たちに何ができるのかを一緒に考える授業です。

今年度は、しまね国際センターより講師をお迎えして「やさしい日本語」を学びました。また県内で進められている具体的な取り組みを理解するため、島根県外国人地域サポーターの方、松江市役所の国際交流員の方々からもお話を伺いました。オンラインでトルコで生活している日本の方とつながり、「外国人」として生きること」を異なった観点から考える機会も設けました。さらに、本学卒業生で現在コンゴで孤児支援に携わる方をゲスト講師として招き、「紛争」をテーマにワークショップ形式で学習しました。

こうした学びを通して、学生は地域の課題を「自分事」として捉え、そこに対して自分にできることを、より具体的に考えられるようになりました。学んだことを地域で生かし、社会に貢献できる学生が一人でも増えるよう、今後も授業内容の充実に努めていきたいと思います。



「おはなしレストランライブラリー」を拠点とした地域児童図書サービスの向上

他の児童図書施設を参考として

地域文化学科教授 岩田 英作

おはなしレストラン司書 尾崎 智子・秦 みのり

本学に児童図書専門図書館「おはなしレストランライブラリー」が開設されて2024年で15周年を迎えたのを期に、おはなしレストランライブラリーにおける児童図書サービスのさらなる充実を図るため、2024年度から2か年計画で他の児童図書施設を視察した。2025年度に視察した児童図書施設は次の7施設である。

岩田担当：前橋こども図書館、えほん村

尾崎担当：有田川町地域交流センター [ALEC]、奈良教育大学、高知こども図書館

秦 担当：京都教育大学、こども本の森 中ノ島

以下、岩田が担当した前橋こども図書館、えほん村について概略を述べる。

●前橋こども図書館（群馬県前橋市）について

「前橋プラザ元気21」ビルの2階にある。ワンフロアの広さでは国内最大級、書架も低めにそろえてあり、開放的な空間が広がる。同フロアには、遊具を多数そろえた「プレイルーム」、子育て相談ができる「親子元気ルーム」があり、2階すべてが子育て支援施設となっている。絵本の読み聞かせなど定例のおはなし会だけでも1か月あたり12回程度、そのほか、絵本や紙芝居のおはなし会など、合計すると年間200回を超える企画が用意されている。前橋市では、前橋市立図書館本館とこども図書館のほか、市内16のコミュニティセンターを分館として結んで、「どこでも借りられ、どこへでも返せるネットワーク」を構築している。しかも、このネットワークの利用者は、前橋市内の住人に限らず、近隣の高崎市など7市町村の住人も対象としている。利用者目線に立った注目すべき取組である。前橋市立図書館本館の老朽化に伴い、2031年、こども図書館も一緒に移転し、新たな図書館に生まれ変わる。子どもの居場所づくりとして、1日家族で過ごせるような滞在型の施設になる予定だ。今後の課題として、前橋こども図書館館長の三木恵美子さんは特別支援教育施設への貸し出しをより活発にすることをあげる。

昨今、前橋こども図書館に限らず、全国的に図書館の複合施設化が進んでいる。松江キャンパスは保育・教育を専門としており、おはなしレストランライブラリーとの連携の可能性は大きい。絵本に限らず、子ども向けの企画や場の提供を複合的に提案していきたい。

●えほん村（山梨県北杜市）について

八ヶ岳山麓の高原に、まるで絵本から飛び出てきたような雰囲気の写真館「えほん村」がある。館長の松村雅子さんは、ドイツ滞在を経て、1980年にイタリア・ボローニャ国際児童図書展にて最初の絵本を出版展示、その後帰国して1983年にえほん村を開設、「日本で最初」であるばかりか「アジアで最初」の絵本専門図書館だそうだ。館内には、松村雅子さんオリジナルの絵本をはじめとする約5000冊の絵本のほか、雅子さんのパートナーで木の造形作家である村松太郎さん作の人形たちが並んでいる。前橋こども図書館のような広さはないものの、絵本と木のぬくもりに満ちた空間がつくられていて、いつまでもそこにいたくなる。2階には人形劇の舞台がいつも展示されていて、自然と空想が広がるようだ。絵本の表紙が見えるような配架の仕方も実はえほん村が最初だったということだ。

おはなしレストランライブラリーでは、面出しの配架を当初から意識してきたが、そのルーツに今回の視察で出会うことができた。えほん村は小さいながらも他の図書館とは一味も二味も違った、個性あふれる図書館である。同様に小さなおはなしレストランライブラリーも、「ほかとは違う」と言ってもらえるような存在感のある図書館にしていきたい。



前橋こども図書館(群馬県前橋市)



えほん村(山梨県北杜市)



公立図書館との連携研究

松江市立図書館における ティーンズサービス改善研究

地域文化学科教授 木内 公一郎

図書館情報学研究室では2024年度より松江市立中央図書館と連携し、ティーンズ（10代）向けサービスの改善研究を実施してきた。本年度はパスファインダーを作成し、図書館に提供した。パスファインダーとは調査テーマに沿って、図書館資料を探す手段や探索プロセスを体系化し、一枚のリーフレットにまとめたものである。研究室では9名のゼミ学生を2班にわけ、テーマの設定から作成までを学生主体で作成した。成果として「読書感想文を書いてみよう」（写真）、「進路選択ポケパス」の2種類のパスファインダーが完成した。両面印刷した上で三つ折りにし、図書館内で配布することを想定している。今後も研究を継続し、ティーンズ向けサービスの改善提案を行なっていきたい。

◇ 本の検索方法

松江市立図書館の本は館内の端末やHP（スマホ・PC）で検索ができます。横断検索では 県内の資料が検索可能です。

松江市立図書館



島根県立図書館
横断検索



◇ リクエスト

読みたい本が当館になかった場合は他の図書館にある本を取り寄せて借りることができます。

本に関する相談やリクエストはカウンターで気軽にお聞きください。

◇ 個人・グループ学習室

2階 9:00~21:30

※ 図書館利用者カードが必要です。詳しくはホームページ内の【学習室の利用方法】をご覧ください。

◇ 館内図

ティーンズコーナーに中高生向けの図書が置いてあるよ！
松江市立図書館HPより引用 <https://www.lib-citymatsue.jp>



図書館のホームページで利用案内、新着情報、「おすすめ」から展示の情報を確認することができます。



貸出冊数は10冊まで、2週間の貸出

〈開館時間〉中央図書館
3月~10月 9:00~19:00
11月~2月 9:00~18:00

※ 休館日
毎週火曜日（祝日の場合開館）
毎月最終金曜日（祝日の場合その前日）

読書感想文を書いてみよう！

制作：島根県立大学 松江キャンパス
図書館情報学研究室 2025年

この冊子（パスファインダー）では

- ①本の選び方のヒント
- ②読書感想文の書き方のコツ
- ③おすすめの本を紹介します。

感じたことを言葉にして、「読む」から「書く」までを楽しむきっかけにしよう！

中高生向け ポケットパスファインダー

ほいナほす

***** 松江市立図書館 *****

①選び方のヒント

自分の好きなジャンルや興味のあるテーマ、課題図書などから本を選んでみましょう②

友達にすすめられた本や、図書館の展示で気になった本を手にとってみるのも、良いきっかけになります。

⇒このパスファインダーの「本の検索方法」と「リクエスト」を参考にしよう！

▽ 書き方に関する本

タイトル	分類記号	著者	出版社	場所
お父さんが教える読書感想文の書き方	816	赤木 かん子	自由国民社	イノシシ（児童書庫・8階）
読むことは生きること 読書感想文の書き方 中学生向き	816	紺野 裕子 著 ささめやゆ 絵	ポプラ社	階層2
めんどくさがりなまののための文章教室	816	はやみねおる	飛鳥新社	G11（YA）

▽ 上手な人の文章を参考にしてみよう！

タイトル	分類記号	編纂・出版	場所
青少年読書感想文コンクール 読書感想文「あそび」	X019.25	島根県図書館協議会編	A1（郷土）
考える読書 第43回青少年読書感想文全国コンクール入賞作品集 小学校の部（低学年・中学年・高学年） 中学校の部 高等学校の部	019.25	全国学校図書館協議会編	G16（読書・雑学）
松江北高図書館蔵書110号 読書感想文・読書感想文集	X017	島根県立松江北高校	A1（郷土）

②書き方のコツ

本を読んで感じた「共感したこと」や「気になったこと」を、自分の言葉で書いてみましょう。

書き方に関する本や過去の感想文集を参考にすると、表現や構成などのヒントが得られ、より自身の考えが伝わる文章に仕上がります。

⇒青少年読書感想文全国コンクールのサイト <https://x.gd/63cVh>

③おすすめ図書

青少年読書感想文コンクール 2025年度課題図書

【中学校の部】			
タイトル	分類記号	著者	出版社
わたしは食べものの子	913.6	荒川 実人	小学館
スラムに水は流れない	933.7	ヴァルンジャー・バジェージュ 著 村上利雄訳	あすなろ書局
島根きみ子	289.1	竹内 敏子	くもん出版

【高等学校の部】			
タイトル	分類記号	著者	出版社
銀河の図書館	913.6	志取 和子	実業日本社
夜の日記	933.7	ヴァーラ・ヒナンヂニ 著 山崎文英訳	作品社
「コード」のぼくが見る世界	369.276	五十嵐 大	紀伊国屋書店

※全てティーンズコーナーの棚にあります。

中央図書館内のおすすめ図書

【中学校】
『愚問ってなんだろう』 801.01/和泉悠/筑摩書房/G11(YA)
哲学・言語学の視点から愚問についての問いに答える一冊。愚問を冷静に、学問的に見つめるおすすことでの学びが生まれるかもしれません。

【高等学校】
『読みたい心に火をつけろ！』 017.4/木下通子/岩波ジュニア新書/G10(YA)
高校図書館で生徒の「読みたい」「知りたい」を伝える、学校図書についての一冊。図書館について、人について学びたい人におすすめです。

キッズランド・キッズシアター

保育内容演習Ⅰ・Ⅱ

保育学科教授 梶谷 朱美 / 教授 渡邊 寛智
准教授 小林 美沙子

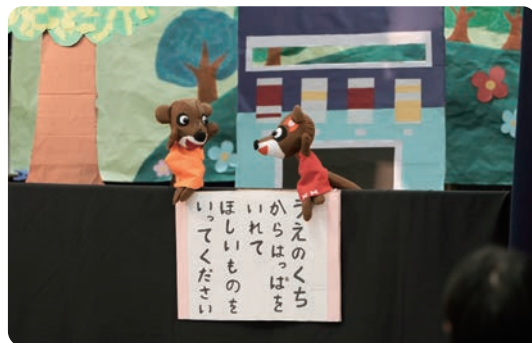
保育学科では、学生が保育者として必要な実践力や表現力を身に付けることを目的として、「保育内容演習Ⅰ」（春学期）および「保育内容演習Ⅱ」（秋学期）において、「キッズランド」と「キッズシアター」に取り組んでいます。これらの活動は、学生が授業で学んだ内容を生かし、企画・準備・実践まで主体的に行う、保育学科の特色ある学びの一つです。

令和7年度も、学生たちは子どもたちが安心して楽しめる遊びや表現活動を考え、仲間と協力しながら準備を進めました。「キッズランド」では、親子で楽しめるさまざまな遊びや体験の場を設け、子どもたちの興味や発達に応じた関わりを実践しました。また、「キッズシアター」では、歌や身体表現、人形劇など、日頃の学びの成果を生かした発表を行いました。令和7年12月13日に開催した第8回キッズシアターでは、約80名の皆様にご来場いただき、学生たちは一人ひとりが役割を担いながら、楽しく精一杯の発表を行いました。

これらの活動を通して、学生は子どもや保護者と直接関わる中で、保育の喜びや難しさ、そして表現することの大切さを実感することができました。今後もこのような実践的な活動を継続し、地域に開かれた保育者養成の場として、学生の成長と地域貢献の両立を目指していきます。



キッズランドでの活動の様子



キッズシアターでの発表の様子



生涯スポーツにつながる大学でのフォークダンス授業

松江市フォークダンス連盟指導者会
とのコラボ授業

保育学科教授 梶谷 朱美 / 准教授 中谷 昌弘

保
育
学
科



「健康スポーツⅠ」は、松江キャンパス4学科1年生の春学期(前期)の基礎科目であり受講学生は180名です。地域の教育資源である松江市フォークダンス連盟指導者会の皆さん30名と6月7日に本学体育館で盛大にコラボ授業を開催しました。本授業の目的や内容、感想は次のとおりです。

① 目的 学生に「知る」「踊る」「見る」「語る・聞く」という視点から生涯スポーツにつながるレクリエーションとしてのフォークダンスの魅力を多様に経験させることが目的でした。また、松江市FD連盟の皆さんも、本授業を指導者会の研修と位置づけ次のような目的をもって参加されました。

● フォークダンスの普及振興をめざす。(ダンスの種を撒く) ● フォークダンスの楽しさ、一体感を学生とともに味わう。 ● 指導者がダンスによる世代間交流の手法を学ぶ。

② 内容 【知る】講義「フォークダンスとは」 【踊る】ハンマー・シュミット・ゲゼーレン(ドイツ)、オクラホマミクス(アメリカ)、すてきな友だち(レクダンス)、「ら・ら・ら」(レクダンス)、島根県民踊「石見銀山捲上げ節」 【鑑賞(見る)】学生有志のダンスパフォーマンス 【語る・聞く】「ダンスのある暮らし」をテーマに松江市FD連盟の講話。学生には学科別のTシャツを着用させるなど工夫をし、また「世界と世代をつなぐダンスを私たちと一緒に踊りませんか？」パンフレットも全員に配布し講義・講話の際に使用しました。

③ 学生の感想

- 様々なフォークダンスがあることに驚きました。初対面の方とも楽しく踊ることができ、フォークダンスの持つ偉大な力を実感しました。
- 日常的にダンスを続けることで人との関わりが増えたり、健康寿命が延びたり、気持ちが落ち込んだときでも元気になれることを知りました。
- 連盟の方々の姿勢が美しく、明るくてエレガントな印象を受けました。誰でも資格が取れると伺ったので、自分もチャレンジしてみたいです。

④ 松江市FD連盟指導者の感想

- 孫のような学生たちと触れ合い、元気をもらいました。自分たちにもあの頃があったのだと、懐かしい気持ちになりました。学生さんの仲間にすぐに加わることができ、楽しく活動できたのも印象的です。目的のはっきりした交流会で、お互いに学びのある充実した研修となりました。
- ダンスはバラエティーに富んでおり、みんなで一緒に踊れる曲が選曲されていてとても楽しかったです。お二人の先輩からのお話では、ダンスが日々の生活リズムとなり、若さを保つ秘訣でもあるということが語られ、学生さんにとっても参考になったのではないかと思います。今回の経験を通して、一人でも二人でも、フォークダンスに興味を持ってもらえたら嬉しいです。



「こっそり畑」プロジェクト

島根県立松江農林高等学校との
高大連携活動

保育学科准教授 小林 美沙子 / 教授 梶谷 朱美
教授 宮下 裕一

保育学科

保育学科では、令和3年度より島根県立松江農林高等学校と連携し、学生たちが農業をベースとした食育のスキルを身に付けることができる活動を行っています。このプロジェクトでは、「乳幼児とその保護者の生活が食を通して豊かになる」ために、①学生自身が農業体験を通して植物栽培の知識・技術を習得する、②乳幼児とその保護者向けの食育活動を計画・実施する、の2つの取り組みを行っています。

保育学科2年生は「幼児と環境」の授業で松江農林高等学校の曾田教諭から夏野菜の育て方を学内にある畑（こっそり畑）での実技を交えながら教わりました。また、保育学科2年生18名が松江農林高校の生徒5名と一緒に親子向けの食育イベントの計画・実施、親子向けの食育カルタの作成を行いました。11月8日（土）に実施した親子向けの食育イベントでは、野菜にちなんだ遊びが楽しめる野菜縁日、苺のプランター栽培、学内畑での白菜と大根の収穫体験を親子と共に楽しみました。また、親子向けの食育カルタ「島根の野菜おいしいけん！かるた」は、親子と一緒に島根で育つ野菜や果物に親しむことができる内容を考えました。どちらの活動も学生と高校生が何度も話し合い、知恵を出し合いながら活動を進めて行きました。

この活動を通し、地域の乳幼児とその保護者の生活が豊かになると共に、保育職を目指す学生や高校生が改めて保育職の良さに気づき、地域の子どもやその保護者を支える人材に育ってくれることを期待しています。



野菜の育て方を松江農林高校の先生から学ぶ



食育カルタ「島根の野菜おいしいけん！かるた」



こっそり畑
公式キャラクター
「みのるくん」
作)保育学科2年生:
有藤あかりさん



親子向け食育イベント
「こっそり畑親子体験イベント」



しまね大交流会

保育学科の魅力を発信

保育学科助教 北山 佳恵

2025年11月1日に、くにびきメッセでしまね大交流会 2025 が開催され、保育学科がブースを出展しました。しまね大交流会は、山陰の企業、教育機関、自治体による産学官交流の場であり、2025年は「未来を創る人たちのめぐり逢い」をテーマに開催されました。このテーマからわかるように、多様な出展者の交流によって、島根の未来創生が促進されることが期待されています。

保育学科からは教員1名と有志の学生5名が参加し、「『地域×実践』保育学科の魅力」と題して、ブースでの発表を行いました。本学の地域貢献活動である「キッズランド」「キッズシアター」「JFA なでしこひろば」「ミライキッズさんいん体力測定」「こっそり畑」「キッズコンサート」について、学生が実体験を交えながら説明を行いました。

ブースには、企業や自治体の方々や、他大学の教職員、県内の高校生など、様々な参加者が足を運んでくださいました。参加者の方々と交流の中で、保育学科と地域とのつながりについて伝えることができました。また、学生がこれまでの学びを振り返り、自身の言葉で学科での魅力を発信することによって、自分たちの学科のよさに気づくことができました。

**「地域×実践」
保育学科の魅力**
島根県立大学短期大学部 保育学科

キッズランド しまね × 遊び
「保育内容実践1・2」という
授業の一環で、学生が主体と
なって遊び場を企画・運営する。
ここ数年は、
「子どもアートDay」や
「オープンキャンパス」とも
コラボするなど広がりを見せる

キッズシアター しまね × 表現活動
キッズランドと密に連携し、児童の
一環として、歌や劇、クイズと
いった出し物を企画・実施する。
友達となる表現活動は、
学生たちの成長の証である。
毎年進化中！！

JFA なでしこひろば しまね × 運動遊び・サッカー
JFAにタグを組み、
6歳以下の子を主な対象に、
運動の楽しさを伝える活動。
また、子どもの運動指導に関わる
「JFAキッズリーダー」資格講座も
開催し、学生の運動指導力向上を目指す。
※JFAは国際日本サッカー協会

ミライキッズさんいん体力測定 しまね × 運動・体力
保育学科が山陰中央テレビ、
メディアスコープ、こころプラス
の3社と協力し、体力・運動能力
の測定を行うプロジェクト。
体力の測定に加えて、親子で遊ぶ
プログラム等も用意している。

こっそり畑 しまね × 環境
松江農林高校と連携し、農業や
食育に対する理解を深める活動。
野山の敷地だけでなく、
食育イベントを実施したり、
パンフレットを作成したりし、
総合的な活動を行っている。

キッズコンサート しまね × 音楽
音楽研究部の学生が主体となり、
コンセプトの決定、選曲、
チラシの作成、音響の打ち合わせ
をすべてコンサーツを興く。
運動、音楽、環境など、
興味を持った分野を深めること
ができるのも魅力である。

島根県立大学短期大学部 保育学科
松江キャンパス

ぜひ、一緒に
県大の保育学科で学びましょう
保育学科の詳細はQRコードより



インタビューの実践

地域資源演習Ⅰ・Ⅱ

文化情報学科講師 日高 正樹

1・2年生の選択科目「地域資源演習Ⅰ・Ⅱ」では、質的社会調査のうち「生活史」を聞き取る技法を学び、学生が選んだ調査地を訪れ、複数人で班を編成してインタビューを行います。

本年度は「隠岐の島郡海士町」を調査地として選び、そのうち「海士町まるごと図書館構想」と「おとなの島留学」という2つの取り組みについてインタビューを実施しました。

1年次春の島根文化情報研修（計画）の受講者が大半であるため、調査の基本的な技法は習得しています。しかし、自身の立てた問いが調査地でどの程度通用するのか、柔軟な対応が求められた班もありました。インタビュー調査を通じて、各取り組みの重要性や豊かさを肌で感じる事ができたのではないのでしょうか。



地域の文化を取材して紹介

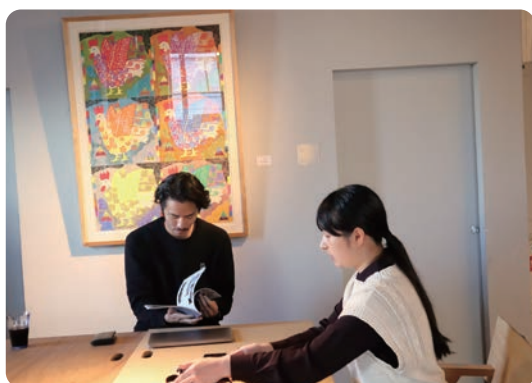
文化情報誌制作

文化情報学科教授 山根 繁樹 / 講師 日高 正樹
非常勤講師 小倉 佳代子

2年生の選択科目「文化情報誌制作」では、山陰地域の小さな文化を探して取材し、小冊子『ひだまりのおと』の制作を行います。2019年に第1号を発行して以来続いており、最新号は第7号です。

例年どおり、まずは特集テーマとなるワード選びをします。2025年度のワードは「つどう」になりました。このワードから履修生が企画を練ります。出てきたアイデアを精査し、企画が通った学生から取材対象にアポイントを取りました。基本的にはチームを組んで取材をして、発案者が記事を書き、写真とともに誌面レイアウトを作成。その際には、2年春学期の授業「文化情報表現法」で培ったDTPの力を駆使します。

2025年度は、松江市を中心に、地域で活動されているさまざまな方を取材しました。地域の文化に携わる方々のお話からその思いを汲み取り、表現して伝える授業です。



フィールドワークの実践

しまね文化情報研修(計画)

文化情報学科教授 山根 繁樹 / 講師 日高 正樹

1年生の選択科目「しまね文化情報研修計画／しまね文化情報研修」では、4人1組のチームをつくり、各班が地域資源を調査し、問いを立て、仮説を検証します。

本年度は「島根の社会教育」をテーマに、島根県社会教育課のみなさまに最初に島根の社会教育とは何かについてご講演いただきました。その後、各班が自分たちで様々な社会教育団体（施設）にアポイントメントを取り、調査を行いました。地域の多様な実践に触れ、それぞれ感じたものが多い研修となりました。

学生が調査に赴きお話を伺った先は、以下の通りです。

島根県立青少年の家運営委員会／川津公民館／朝酌川河川敷フラワープロジェクト実行委員会／
つどい食堂 Cocon / ちくやごめた食堂／島根県社会福祉協議会／松江市教育委員会／
松江市観光大使 東京大学名誉教授 久保田 弘敏様／松林山 眞宗寺／森と畑と牛と／



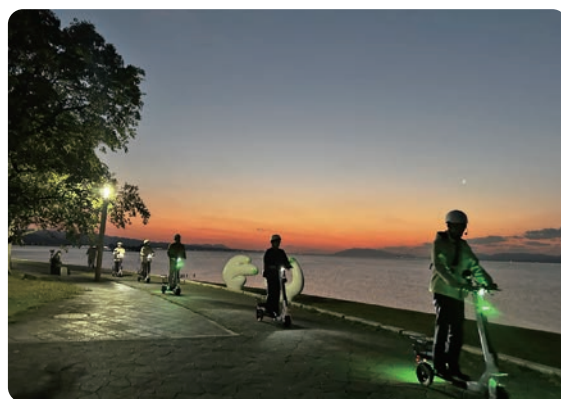
情報技術を使った課題解決

情報と社会

文化情報学科准教授 倉橋 徹

2年生の選択科目「情報と社会」では、地域の企業や自治体、団体が抱える課題を調査し、情報技術（ICT）を使った解決策を考え、実証することを学びます。

今年度は、松江ニューアーバンホテルなどの事業をされている浅利観光様にご協力いただき、「ストーリーモ（電動三輪モビリティ）ツアー」の知名度向上の課題についてご説明いただきました。学生たちは、グループで SNS（Instagram、YouTube）向けコンテンツの企画書を作成し、浅利観光のスタッフの方へプレゼンを行いました。そして、自分たちも実際にツアーを体験しながら写真や動画を撮影し、どうしたらターゲット層の視聴数がアップするのか試行錯誤しながら、投稿画像やショート動画などのコンテンツに仕上げました。成果発表会では、浅利観光のスタッフの方からクオリティーが高いとの褒めのお言葉をいただきました。



教育機関との連携 (高大連携・中・小・幼・保)

No.	教員名など	相手方	内容	日付(期間)
1	中谷 昌弘(保育学科准教授)	島根県立松江商業高等学校	女子サッカー部選手(1〜3年10名)が松江キャンパスで実施する“なでこひろば”(年少〜年長、小1〜小3の女兒対象)のイベントに参加し、学生とともに子どもへの運動指導を実施	令和7年4月5日 令和7年10月11日
2	倉橋 徹(文化情報学科准教授)	島根県立大東高等学校	3年生 データサイエンスの授業講師	令和7年4月22日 令和7年9月9日 令和7年9月16日
3	岩本 晃典(地域文化学科助教)	島根県立松江南高等学校	2年生 課題研究探求テーマ相談会の指導助言	令和7年5月20日 令和7年7月15日
4	高橋 泰道(保育教育学科教授) 晃典(地域文化学科助教) 北山 住恵(保育学科助教) 倉橋 徹(文化情報学科准教授) 日高 正樹(文化情報学科講師)	島根県立平田高等学校	2年生「総合的な探究の時間」生徒作成の「探究計画書」への助言、探究方法のレクチャー	令和7年5月28日
5	おはなしレストランライブラリー司書学生	島根県立松江ろう学校	小学部3〜6年生11名 絵本の読み聞かせ、ペープサート、手遊び	令和7年5月29日
6	梶間 奈保(保育教育学科准教授)	島根県教育庁(高大連携推進員)	企画:はじめて学ぶ〜幼児の音楽表現の関わり方〜	令和7年5月31日
7	水内 豊和(保育教育学科准教授) 学務課職員	島根県立浜田ろう学校	1・2年生 授業見学(ICT活用の理論と方法)、学食体験、施設見学	令和7年6月11日
8	梶間 奈保(保育教育学科准教授)	島根県教育庁(高大連携推進員)	企画:高校生向け講座「おもちゃ×子どもの発達vol.1:木のおもちゃで子どもの発達を深堀!」	令和7年6月13日
9	高須 佳奈(地域文化学科准教授)	島根県立平田高等学校	3年生「総合的な探究の時間」代表生徒の面接試験を想定したプレゼンテーションに、高須ゼミ生6名が試験官として質疑応答。話し方や資料について指導・助言を実施	令和7年6月20日
10	小長谷 悠紀(地域文化学科教授) 学務課職員	鳥取県立日野高等学校	1年生15名 学部・学科説明、授業見学(観光まちづくり演習)	令和7年7月3日
11	図書館司書 学生図書委員	島根県立大東高等学校	2年生50名 図書館見学、蔵書検索の体験	令和7年7月4日
12	梶間 奈保(保育教育学科准教授) おはなしレストランライブラリー司書	島根県立松江清心養護学校	高等部1〜3年 絵本の読み聞かせ	令和7年7月4日
13	小林 美沙子(保育学科准教授) おはなしレストランライブラリー司書	島根県教育庁(高大連携推進員)	企画:高校生向け講座「おはなしに火がきました」	令和7年7月5日
14	高須 佳奈(地域文化学科准教授) 美濃地 裕子(高大連携担当学長補佐)	島根県立大東高等学校	1年生75名 総合的な探究の時間での進路基礎探究 講師	令和7年7月7日
15	梶谷 朱美(保育学科教授) 宮下 裕一(保育学科教授) 小林 美沙子(保育学科准教授)	島根県立松江農林高等学校	こっそり畑プロジェクト2025(親子イベント活動) 松江農林高校の高校生5名と保育学科の学生17名で交流会(7月)、親子体験イベント(11月)を実施	令和7年7月7日 令和7年11月7日
16	学務課職員	鳥取県立米子高等学校	1年生27名 学部・学科説明、施設見学	令和7年7月8日
17	梶間 奈保(保育教育学科准教授)	島根県立松江養護学校(乃木校舎)	3年生 保育教育学科1年の授業見学	令和7年7月9日
18	高橋 泰道(保育教育学科教授) 学務課職員	島根県立大田高等学校	1年生26名 学部・学科説明、模擬講義、施設見学、学生との交流	令和7年7月10日
19	倉橋 徹(文化情報学科准教授)	島根県立情報科学高等学校	情報システム科2年生 AI特別授業	令和7年7月11日
20	図書館司書 学生図書委員	島根県立松江商業高等学校	高校図書委員と学生図書委員の活動	令和7年7月16日 令和7年12月18日
21	磯部 年晃(保育教育学科教授) 山根 繁樹(文化情報学科教授) 学務課職員	島根県立大東高等学校	1年生75名 学部・学科説明、施設見学、総合的な探究の時間 講師	令和7年7月17日
22	磯部 年晃(保育教育学科教授) 学務課職員	島根県立大社高等学校	1年生4名、2年生18名、3年生9名 学部・学科説明、模擬講義(初等算数科教育法)、施設見学	令和7年7月17日
23	学生	島根県立大東高等学校	1年生75名 総合的な探究の時間 講師	令和7年7月18日
24	中野 洋平(地域文化学科准教授)	島根県立松江南高等学校	「南高アクション・クエスト2025」での指導助言	令和7年7月23日
25	中野 洋平(地域文化学科准教授) 小林 美沙子(保育学科准教授) 山根 繁樹(文化情報学科教授)	島根県立出雲高等学校	山陰探究サミット 審査員	令和7年7月28日
26	高橋 泰道(保育教育学科教授)	島根県教育庁(高大連携推進員) 島根県立松江北高等学校	企画:大学での学びに関する講義、学生との交流	令和7年8月5日
27	梶谷 朱美(保育学科教授)	島根県立平田高等学校	2年生 総合的な探究の時間の生徒探究発表会での指導助言「幼児の運動遊びについて」	令和7年8月7日
28	図書館	松江市立湖南中学校	3年生3名 職場体験受け入れ	令和7年9月3日〜 令和7年9月5日
29	おはなしレストランライブラリー司書学生	島根県立松江養護学校(乃木校舎)	高等部28名 おはなしレストランライブラリーの見学、読み聞かせについての説明、絵本の選書などを実施	令和7年9月8日
30	おはなしレストランライブラリー司書学生	第2玉湯さくら保育園	3歳児 絵本の読み聞かせ、手遊び	令和7年9月8日
31	加藤 暢恵(文化情報学科准教授) 学務課職員	島根県立出雲商業高等学校	1年生118人 学部・学科説明、模擬講義、施設見学、学生との交流、学食体験	令和7年9月9日
32	赤坂 一念(地域文化学科教授) 日高 正樹(文化情報学科講師)	島根県立三刀屋高等学校	「総合的な探究の時間」における生徒探究発表会での指導助言	令和7年9月9日
33	磯部 年晃(保育教育学科教授) 学務課職員	島根県立隠岐高等学校	学部・学科説明、模擬講義(初等算数科教育法)、施設見学、学食体験	令和7年9月11日 令和7年9月12日
34	磯部 年晃(保育教育学科教授) 学務課職員	島根県立隠岐島前高等学校	模擬講義(初等算数科教育法)、施設見学、学食体験	令和7年9月11日
35	床井 啓太郎(文化情報学科准教授) 渡辺 一弘(保育学科教授) 山村 桃子(地域文化学科准教授) 高橋 泰道(保育教育学科教授)	島根県立松江東高等学校	1年生28名が「学問の魅力探究」の学習で来学 大学での学び、県立大学紹介、学問の魅力や大学での学びについて、学生と高校生による交流会	令和7年9月16日
36	高橋 泰道(保育教育学科教授) 北山 住恵(保育学科助教) 山村 仁朗(文化情報学科教授) 藤吉 知美(文化情報学科教授)	島根県立平田高等学校	2年生「総合的な探究の時間」『探究中間発表会』への指導	令和7年9月17日
37	おはなしレストランライブラリー司書	松江市立第一中学校	3年生2名 職場体験受け入れ	令和7年9月24日〜 令和7年9月26日

38	高須 佳奈(地域文化学科准教授)	島根県立出雲商業高等学校	2年生(商業科・情報処理科)「探究β」中間発表 講評	令和7年10月9日
39	図書館	松江市立湖東中学校	3年生3名 職場体験受け入れ	令和7年10月15日～ 令和7年10月17日
40	おはなしレストランライブラリー司書 学生	島根県立松江緑が丘養護学校	高等部2年生1名 おはなしレストランライブラリー見学、読み聞かせ体験	令和7年10月16日
41	高須 佳奈(地域文化学科准教授) 学務課職員	学校法人翔英学園 米子北高等学校	2年生(普通科)19名 学部・学科説明、模擬講義、施設見学、学食体験	令和7年10月17日
42	藤 翔平(保育学科講師)	島根県教育庁(高大連携推進員)	企画:高校生向け講座「おもちゃ×子どもの発達vol.2:木のおもちゃで遊ぶと、子どもの育ちはどうなる?」	令和7年10月17日
43	おはなしレストランライブラリー司書 学生	玉湯さくら保育園	絵本の読み聞かせ、手遊び	令和7年10月20日
44	学務課職員	島根県立邇摩高等学校	2年生(総合学科)28名 学部・学科説明、施設見学	令和7年10月21日
45	学務課職員	島根県立島根中央高等学校	2年生(文系コース)60名 学部・学科説明、施設見学	令和7年10月21日
46	磯部 年晃(保育教育学科教授) 学務課職員	島根県立安来高等学校	授業見学、学生交流または教職課程の説明、施設見学	令和7年10月21日
47	梶間 奈保(保育教育学科准教授) おはなしレストランライブラリー司書 学生	島根県立松江清心養護学校	小学部7名 絵本の読み聞かせ、パネルシアター、合奏、手遊び	令和7年10月23日
48	時津 啓(保育教育学科教授)	島根県立松江商業高等学校	2年生 未来創造探究訪問 「教育に正解があるのか」のテーマによる講師	令和7年10月30日
49	梶間 奈保(保育教育学科准教授) 学生、管理課職員	松江市立乃木小学校	2年生 「町たんけん(生活科)」にて大学見学 おはなしレストラン、オロリン広場、図書館、音楽棟などの大学施設案内、クイズ出題	令和7年10月30日 令和7年10月31日
50	梶谷 朱美(保育学科教授)	松江市立朝酌小学校 島根大学教育学部附属義務教育学校	5年生40名・6年生30名 第20回松江市小学校表現運動発表会ダンス講評及び全体演技指導	令和7年11月6日
51	渡辺 一弘(保育学科教授) 山村 仁朗(文化情報学科教授) 学務課職員	島根県立三刀屋高等学校	2年生(総合学科)38名 模擬講義、学部・学科説明、施設見学	令和7年11月6日
52	梶間 奈保(保育教育学科准教授) おはなしレストランライブラリー司書 学生	島根県立松江緑が丘養護学校	小学部6名 絵本の読み聞かせ、工作	令和7年11月6日
53	塩谷 もも(地域文化学科教授)	島根県教育庁(高大連携推進員)	企画:高校生向け講座「えっ、なんで?から始まる海外の文化:インドネシアの文化を知ろう!」	令和7年11月7日
54	高橋 純(地域文化学科教授) 学務課職員	島根県立大東高等学校	1・2年生26名 模擬講義、学部・学科説明、施設見学、学生との交流	令和7年11月11日
55	川中 淳子(保育教育学科教授)	島根県立平田高等学校	2年生対象 保健講話 講師 「こころの健康を保つために」	令和7年11月11日
56	学務課職員	島根県立隠岐島前高等学校	1年生32名 学部・学科説明、施設見学、学生との交流	令和7年11月13日
57	小林 美沙子(保育学科准教授)	島根県立出雲高等学校	令和7年度課題研究活動 講師 1年 プロフェッショナルセミナー【前期】	令和7年11月13日
58	高橋 泰道(保育教育学科教授) 保育教育学科学生	松江市立湖南中学校	1年生「総合的な学習の時間」地域再発見学習 島根・松江の印象や魅力に関するプレゼンテーション、グループ交流	令和7年11月28日
59	高須 佳奈(地域文化学科准教授) 学務課職員	山口県立岩国高等学校	高校教員3名 大学概要説明、校内施設見学 探究の指導に関する知見提供&ディスカッション	令和7年12月4日
60	古賀 洋一(地域文化学科准教授) 地域文化学科学生 高橋 泰道(保育教育学科教授) 保育教育学科学生	松江市立湖南中学校	1年生「総合的な学習の時間」地域再発見学習 島根・松江の印象や魅力に関するプレゼンテーション、グループ交流	令和7年12月5日
61	おはなしレストランライブラリー司書 学生	島根県立松江清心養護学校	小学部6名 絵本の読み聞かせ、手遊び、合奏	令和7年12月5日
62	学務課職員	松江市立皆美が丘女子高等学校	1年生101名 学部・学科説明、学生との交流、施設見学	令和7年12月8日
63	渡邊 寛智(保育学科 教授) 梶谷 朱美(保育学科 教授) 小林 美沙子(保育学科 准教授)	島根県教育庁(高大連携推進員)	企画:県大キッズシアターを見学しよう	令和7年12月13日
64	赤坂 一念(地域文化学科教授)	島根県立三刀屋高等学校	「総合的な探究の時間」における生徒探究発表会での指導助言	令和7年12月16日
65	岩本 晃典(地域文化学科助教)	島根県立松江南高等学校	課題研究の発表内容の審査、講評	令和7年12月17日
66	岩本 晃典(地域文化学科助教) 学務課職員	学校法人つくば開成学園 つくば開成福岡高等学校	1日目:学生との交流会、大学見学 2日目:「まちづくりと協働」高校生との松江市内フィールドワーク	令和7年12月17日 令和7年12月18日
67	水内 豊和(保育教育学科准教授) 学務課職員	島根県立出雲養護学校	高等部2・3年生地域サービス班18人 施設見学 作業作品やコーヒーの販売活動を実施	令和7年12月18日
68	学務課職員	島根県立松江東高等学校	地域共創人育成Project2年生「MATSUE探究」成果発表会	令和7年12月18日
69	加藤 暢恵(文化情報学科准教授)	島根県立江津高等学校	情報リテラシー講座 講義(1年生対象)1回目	令和7年12月22日
70	梶間 奈保(保育教育学科准教授) おはなしレストランライブラリー司書 学生	島根県立松江養護学校	小学部2年生17名 絵本の読み聞かせ、パネルシアター、工作	令和7年1月27日
71	おはなしレストランライブラリー司書	島根県教育庁(高大連携推進員)	企画:「県大学生と絵本を楽しむ」 高校生に大学生が手遊び・絵本の読み聞かせの方法などのレクチャー	令和8年1月30日
72	加藤 暢恵(文化情報学科准教授)	島根県立江津高等学校	情報リテラシー講座 講義(1年生対象)2回目	令和8年2月2日
73	中野 洋平(地域文化学科准教授)	島根県立出雲高等学校	令和7年度課題研究活動 講師 2年普通科 SS探求発展A	令和8年2月5日
74	山根 繁樹(文化情報学科教授)	島根県立松江農林高等学校	松農発表会参観	令和8年2月6日
75	おはなしレストランライブラリー司書 学生	島根県立邇摩高等学校	2年生7名(食とこども系列保育モデル) おはなしレストランの見学、年齢にあわせた絵本の選び方や読み聞かせの指導・実演、「わらべうたゆりかごの会」参加 学食体験	令和8年2月12日
76	学務課職員	島根県立松江緑が丘養護学校	高等部2年生 学部・学科説明、卒業生インタビュー、授業見学、施設見学	令和8年2月17日
77	赤坂 一念(地域文化学科教授)	島根県立三刀屋高等学校	2年生「探究アワード」における指導助言・講評	令和8年2月26日
78	おはなしレストランライブラリー司書 学生	第2玉湯さくら保育園	年長 絵本の読み聞かせ、手遊び	令和7年3月2日
79	梶間 奈保(保育教育学科准教授) おはなしレストランライブラリー司書 学生	松江市立古志原幼稚園	年長 絵本の読み聞かせ、手遊び	令和7年3月4日
80	藤原 映久(保育教育学科教授)	島根県教育庁(高大連携推進員)	企画:「子どもを支えるって、どういうこと?」里親という制度から考えよう	令和8年3月9日
81	おはなしレストランライブラリー司書	島根県立松江工業高等学校	読み聞かせ講座	令和8年3月9日 令和8年3月11日
82	古賀 洋一(地域文化学科准教授)	学校法人大多和学園 開星中学・高等学校	「総合的な探究の時間」における生徒発表への指導助言	令和8年3月10日
83	高須 佳奈(地域文化学科准教授)	島根県立出雲商業高等学校	1,2年生探究学習発表会 講師	令和8年3月10日
84	藤原 映久(保育教育学科教授)	島根県教育庁(高大連携推進員)	企画:「子どもを支えるって、どういうこと?」里親さんの実体験から考えよう	令和8年3月10日
85	倉橋 徹(文化情報学科准教授)	島根県教育庁(高大連携推進員)	企画:高校生のための楽しいプログラミング体験	令和8年3月14日
86	山根 繁樹(文化情報学科教授)	島根県立出雲高等学校	令和7年度課題研究活動 講師 1年 プロフェッショナルセミナー【後期】	令和8年3月16日

授業における連携 (ゲストスピーカー、非常勤講師、見学先等)

学科	授業名	授業担当者名	連携機関、見学先等
保育教育	表現研究(児童文化)Ⅰ	矢島毅昌准教授／福井一尊教授	NPO法人あしぶえ
	保育教育職現場体験活動Ⅰ	梶間奈保准教授／内山仁志准教授	ゲストスピーカー:忌部小学校 校長 井上孝弘氏／のぎ幼保育園 園長 澤田真理子氏／米子聖園天使園 保育士 安藤鈴夏氏
	保育教育職現場体験活動Ⅰ・Ⅱ	梶間奈保准教授(Ⅰ・Ⅱ)／内山仁志准教授(Ⅰ)／水内豊和准教授(Ⅱ)	見学先:島根県立松江養護学校／島根県立出雲養護学校／松江市立乃木小学校／松江市立忌部小学校／松江市立幼保園のぎ／松江市立しんじ幼稚園／島根大学教育学部附属幼稚園
	キャリアデザインⅡ	高須佳奈准教授(地域文化学科)	しまね産学官人材育成コンソーシアム／株式会社マイナビ／株式会社リクナビ
	社会的養護Ⅰ	藤原映久教授	島根CAP
	社会的養護Ⅱ	藤原映久教授	松江地区里親会
	視覚障害児教育総論	内山仁志准教授	島根県立盲学校
	初等体育科教育法	梶谷朱美教授(保育学科)	元 島根県小学校体育連盟理事長(元 島根県公立小学校教諭)手島勇人氏
	観察実習	福井一尊教授／水内豊和准教授	松江市立雑賀小学校／松江市立中央小学校／松江市立古志原小学校／松江市立乃木小学校
	特別支援教育とインクルーシブ教育論	水内豊和准教授	松江市発達・教育相談支援センター「エスコ」・所長 中島恭子氏
	障害児発達教育論	水内豊和准教授	大阪府立西浦支援学校教諭 樋井一宏氏
	発達障害児教育総論	水内豊和准教授	発達障害当事者ソルト氏
	病弱児指導論	水内豊和准教授	広島大学附属病院小児科チャイルドライフスペシャリスト 藤原彩氏
	ICT活用の理論と方法	水内豊和准教授	熊本県立かもと稲田支援学校教諭 後藤匡敬氏
	特別支援学校教育実習A・B	内山仁志准教授／水内豊和准教授	大阪府立西浦支援学校教諭 樋井一宏氏
	保育内容と音楽表現の指導法Ⅰ	梶間奈保准教授	リトミック研究センター 的場恭子氏
地域文化	Kids' English	ラング・クリス准教授	松江市立乃木小学校
	多文化共生論	三成清香准教授	松江市役所、国際交流員／しまね国際センター／島根県外国人地域サポーター出雲市
	観光と地域	岩本晃典助教	松江市美保関町(松江観光協会美保関町支部、美保神社、美保館本館、青石畳通り)／山崎美沙氏、作野達彦氏(松江市役所)／Jules Coussmement氏、Nicholas McCullough氏(松江市国際交流員)
	教職実践演習	古賀洋一准教授	松江市立湖南中学校／島根県立松江商業高等学校
	地域の学びと探究的な学習	木内公一郎教授／古賀洋一准教授	安来市立安田小学校／島根県立松江商業高等学校
	山陰地域の民俗文化	中野洋平准教授	飯南町民俗資料館
	民俗文化調査演習	中野洋平准教授	島根県古代文化センター／松江市繋行列保存会／松江市北堀三丁目／松江市石橋二丁目／松江市南寺町／松江市灘町／松江市末次町／松江市横浜町
	観光まちづくり演習	小長谷悠紀教授	米子市役所／永井高幸氏(㈱エートス代表)／米子市観光センター内「みんなの図書館カイケノマド」／石田弘至氏(島根県技術士会、㈱エイト日本技術開発)／白橋瑠璃氏(グラフィックレーティング講師)
	しまね歴史探訪	杉岳志准教授	石見銀山世界遺産センター／松江歴史館
	地域文化プロジェクトⅠ・Ⅱ(国際文化／国際関係研究室)	赤坂一念教授	島根県立美術館／松江ブラバホール／しまね海洋館アクアス／温泉津重要伝統的建造物群保存地区
	地域文化プロジェクトⅠ・Ⅱ(日本史研究室)	杉岳志准教授	清水寺／島根県立古代出雲歴史博物館
	地域文化プロジェクトⅠ・Ⅱ(国語教育学ゼミ)	古賀洋一准教授	広島大学附属中・高等学校／松江市立湖南中学校／島根大学教育学部附属義務教育学校
	地域文化プロジェクトⅠ・Ⅱ(古典文学ゼミ)	山村桃子准教授	稲田神社、尾方豊(可部屋集成館)
	地域文化プロジェクトⅠ・Ⅱ(民俗学ゼミ)	中野洋平准教授	安来市東比田コミュニティセンター／安来市教育委員会／安来市西比田のみなさん／飯南町教育委員会／島根県古代文化センター／鰐淵コミュニティセンター／昭和KDE株式会社出雲工場／松江市島根町大芦海鳥自治会／安来市島田町須崎自治会／邑南町羽須美上田自治会

地域文化	地域文化プロジェクトⅠⅡ (図書館情報学研究室)	木内公一郎教授	松江市立中央図書館／ティーンズサービスに関する研究(松江市立中央図書館)
	地域文化プロジェクトⅠⅡ (地域デザイン研究室)	高須佳奈准教授	安来市役所／島根県立平田高等学校／松江商工会議所／株式会社吉田写真堂／島根トヨタグループ株式会社／Bar小島遊／Kagoya Bar／公益財団法人ふるさと島根定住財団／カナツ技建工業株式会社／島根県商工労働部観光振興課／松江市教育委員会生涯学習課／株式会社島根銀行／ワークアット株式会社(enun)／浅利観光株式会社(松江アーバンホテル)／松江サードプレイス研究会／松江市八雲公民館 ほか
	地域文化プロジェクトⅠ (観光地デザイン研究室、比較文学研究室合同開催)	小長谷悠紀教授／三成清香准教授	園土筆氏、有田美由樹氏、来海優子氏(NPO法人あしふえ・しいの実シアター)／松江・森の演劇祭招待人形劇団Pickled Image
	地域文化プロジェクトⅠⅡ (観光地デザイン研究室)	小長谷悠紀教授	松江市役所八束支所／柏木咲子氏、柏木利徳氏(株W.L.D.)、豊島美紀氏(株ふぁーむ大根島)／安部薫氏(八束オートサービス)／門脇延雄氏(出雲国まほろばガイドの会)／加藤千乃氏(中村元記念館)／松原慶子氏(出雲国シオガイドの会)／由志園／シャープ(株)／寺本和雄氏(寺本建築・都市研究所)／まつえ／風景会議
	地域文化プロジェクトⅠ (観光創造研究室)	岩本晃典助教	余白／IMAGINE.COFFEE／Green's Baby／美保館／松江市役所／松江市商工会議所／松江市中心市街地活性化協議会
	就業体験A・B	高須佳奈准教授	ジョブカフェしまね／各種県内受け入れ先事業所
	地域の学びと探究的な学習	木内公一郎教授／古賀洋一准教授	樋野義之氏(安来市立安田小学校校長)／山本彩容子氏(島根県立松江商業高等学校司書)／実重和美氏(元松江市立中学校司書)
地域文化 保育教育	キャリアデザインⅠ	高須佳奈准教授	島根県庁(人事委員会事務局、中山間地域・離島振興課、東部県民センター、図書館)／安来市役所(定住産業課、地域振興課)／株式会社テラスカイ／株式会社テックアイエス／有限会社風流堂／株式会社谷口印刷／アサヒ工業株式会社／株式会社バイタルリード／学校法人坪内学園松江総合ビジネスカレッジ／松江市定住企業立地推進課／株式会社パソナ
	キャリアデザインⅡ	高須佳奈准教授	しまね産学官人材育成コンソーシアム／株式会社マイナビ／株式会社リクナビ
保育	保育原理	渡辺一弘教授	図書館 北井由香司書、野々村佳緒里司書
	幼児と環境	小林美沙子准教授	島根県立松江農林高等学校 菅田稔教諭
	卒業研究	小林美沙子准教授	雲南市立認定こども園三刀屋こども園／社会福祉法人虹の子福祉会虹の子保育園
	卒業研究	梶谷朱美教授	山陰中央テレビジョン放送株式会社／株式会社メディアスコープ／株式会社こころプラス
	保育教職実践演習	渡邊寛智教授／梶谷朱美教授／小林美沙子准教授／北山佳恵助教	講話：社会福祉法人出雲乳児福祉会出雲乳児保育所主任保育士 石飛明美氏／社会福祉法人慈潤会たちばな保育園主任保育士 伊藤志保氏
文化情報	就業体験	文化情報学科教員	ジョブカフェしまね
	へるん探求	小泉凡本学名誉教授／押田昊子講師(地域文化学科)	出雲大社／一畑薬師／木の根神社(大山町)／妙元寺(大山町)／旧中井旅館、花見渦墓地(琴浦町)／滝山神社[幽霊滝](日野町)
	しまね文化情報研修計画／しまね文化情報研修	日高正樹講師／山根繁樹教授	慈雲寺／善導寺／松江ライトアップキャラバン／松江観光協会玉造支部／伊藤実千代with原野敏カルテット／三英堂／風流堂／彩雲堂／松江市藝行列保存会／明々庵
	文化情報誌制作	山根繁樹教授／日高正樹講師／小倉佳代子非常勤講師	SANINふらっと／かふえかなちゃん家／東出雲まちの駅女虎／亀尾神能保存会／松江市教育委員会／横浜ギャラリー／キョール・アガス・クラック(山陰アイルランド協会)／岩美町観光協会
	情報と社会Ⅱ	倉橋徹准教授	浅利観光株式会社
	文化情報ゼミナールⅠ	床井啓太郎准教授	松江市立中央図書館
	文化情報ゼミナールⅡ	倉橋徹准教授	総務省中国総合通信局 松江市役所
保育 文化情報	キャリア・プランニング	高須佳奈准教授(地域文化学科)／保育学科教員	公益財団法人しまね女性センター／公益財団法人ふるさと島根定住財団(ジョブカフェしまね)／島根労働局(松江新卒応援ハローワーク)／株式会社キャリタス／有限会社Willさんいん／島根県中小企業家同友会／しまね産学官人材育成コンソーシアム／株式会社一畑トラベルサービス／株式会社山陰合同銀行／島根トヨタ自動車株式会社／株式会社ミヨシ産業／松江市役所／株式会社プロビズモ／浅利観光株式会社／島根県総務部人事課／島根県商工労働部雇用政策課／島根県健康福祉部子ども・子育て支援課／松江市立幼稚園／社会福祉法人四ツ葉学園／社会福祉法人浜山福祉会／社会福祉法人島根ライトハウス／公益財団法人鉄道弘済会／社会福祉法人出雲乳児福祉会／社会福祉法人慈潤会

地域志向研究活動一覧 (令和3年度～令和7年度)

学 科	申請 (開始) 年度	終了 年度／ 継続中	研究タイトル<研究年度> ▶研究助成等	学内研究者名(役職名はR7年度現在) 連携研究者(機関・協力者等)
保 育 教 育 学 科	R6	～	学力調査に基づく島根県の教師の授業改善活動を促進する教員研修プログラムの開発と実践 ▶しまね地域国際研究センター研究助成金	礒部年晃教授/高橋泰道教授 松江市教育委員会
	R4	R4	学校での体験活動とこころの成長-魅力ある学級づくりのために- ▶益田市と島根県立大学の共同研究事業	川中淳子教授 益田市教育委員会
	R7	～	アドベンチャー・カウンセリングによる子どもの居場所づくり ▶地域貢献推進奨励金	川中淳子教授
	R6	～	島根から全国へ展開するアドベンチャーセラピー～子どもたちの心の絆を紡ぐために～ ▶しまね地域国際研究センター研究助成金	川中淳子教授/藤原映久教授/内山仁志准教授/西村健一教授(R7.3月退職)/高橋泰道教授/福井一尊教授
	R7	～	子どもたちの“つながり”を支える支援とは:アドベンチャー・カウンセリングの実践的検証 ▶しまね地域国際研究センター研究助成金	川中淳子教授/藤原映久教授/内山仁志准教授
	R3	R5	益田市版保幼小接続カリキュラムを活用した幼小接続の取組 ▶益田市と島根県立大学の共同研究事業	高橋泰道教授/矢島毅昌准教授 益田市教育委員会
	R6	R6	「代用附属学校」制度についての調査-松江キャンパスにおける地域教育連携のあり方検討として- ▶しまね地域国際研究センター研究助成金	高橋泰道教授/梶谷朱美教授(保育学科)/岩田英作教授(地域文化学科) 鹿児島大学/佐賀大学
	R7	R7	令和の日本型教育を支える教育環境と授業デザインに関する国際比較研究-タイ国シーナカリンウィロート大学およびスアン・スナング・ラジャバット大学の視察を通して- ▶しまね地域国際研究センター研究助成金	高橋泰道教授/梶谷朱美教授(保育学科)/中谷昌弘准教授(保育学科) タイ国シーナカリンウィロート大学/スアン・スナング・ラジャバット大学
	R7	R7	「ウクライナとロシアの子ども絵画展」開催による、子どもと戦争について考える機会の創出 ▶しまね地域国際研究センター研究助成金	福井一尊教授
	H27	～	児童養護施設職員向け養育支援プログラムの開発と実施 ▶学術教育研究特別助成金研究(個人研究) ▶教員個人研究費	藤原映久教授 島根県(中央児童相談所)/児童養護施設安来学園
	H29	R5	里親向け養育支援研修会に関する実践研究 ▶学術教育研究特別助成金(個人研究) ▶教員個人研究費	藤原映久教授 島根県(中央児童相談所)/松江地区里親会
	R1	～	児童養護施設を対象とした継続的な研修の実施 ▶教員個人研究費	藤原映久教授 島根県(浜田児童相談所)/児童養護施設 聖煌寮
	R4	～	「ひまわりネットの会(松江赤十字乳児院が主催する里親・里子の交流会)」への参画を通じた里親・里子支援活動 ▶教員個人研究費	藤原映久教授 松江赤十字乳児院(R6まで)/里親家庭サポートセンターてのひら(R7～)
	R6	～	里親サロン ▶教員個人研究費	藤原映久教授 忌部自然休養村
	R6	R6	真実告知に役立つツール(絵本等)開発プロジェクト ▶地域貢献推進奨励金 ▶教員個人研究費	藤原映久教授 松江赤十字乳児院
	R7	R7	交流活動を活用した里親普及啓発プロジェクト ▶地域貢献推進奨励金 ▶教員個人研究費	藤原映久教授 里親家庭サポートセンターてのひら
	R2	R5	「小学校1年生の文字を読む力を育むための取組～読字困難児の発見とアセスメントに応じた音読指導～」 「デジタル教材を活用した音読支援」 ▶しまね地域国際研究 ▶科学研究費補助金(基盤C)	内山仁志准教授 益田市教育委員会
	R3	R4	「ひらがな読み早期改善プログラム事業」 ▶受託研究	内山仁志准教授 出雲市教育委員会
	R7	R7	島根県の保育・幼児教育施設における感染症対策の実施状況と今後の課題 ▶しまね地域国際研究センター研究助成金	鵜野安希子准教授 中島そのみ(札幌医科大学)/水内豊和准教授
	R7	R7	医療的ケア児保護者の就学後の負担と支援ニーズに関する調査-島根県の現状と法改正に向けた期待- ▶教員個人研究費	鵜野安希子准教授 島根県教育委員会特別支援課/内山仁志准教授
	R7	R7	発達障害児をもつ家庭の災害備えと不安に関する調査:松江市における健常児家庭との比較研究 ▶教員個人研究費	鵜野安希子准教授 しまね子ども食堂/松江市放課後等デイサービス
地 域 文 化 学 科	R6	～	島根県における木製玩具を取り入れた活動からみる子どもの発達への影響 ▶しまね地域国際研究センター研究助成金	梶間奈保准教授/内山仁志准教授/水内豊和准教授/藤翔平講師(保育学科) Ton-ton 大谷俊行氏
	H29	～	江津市庁舎プロジェクト ▶教員個人研究費 ▶学内外の関係者との共同研究	赤坂一念教授 島根県建築士会江津支部/八田典子名誉教授/齋藤裕子氏(建築家)ほか
	R3	～	「浜田駅周辺に自習・交流スペースを」プロジェクト ▶教員個人研究費 ▶地域貢献推進奨励金	赤坂一念教授 島根県立浜田高等学校/浜田市教育委員会/かわもと あそろぼ ほか
	R6	～	「ソフトパワーとしてのヨーロッパ芸術文化」探究プロジェクト ▶教員個人研究費	赤坂一念教授 八田典子名誉教授
	R6	～	「おはなしレストランライブラリー」を拠点とした地域児童図書サービスの向上-他の児童図書施設を参考として- ▶しまね地域国際研究センター研究助成金	岩田英作教授/マユーあき教授 尾崎智子・秦みのり(おはなしレストランライブラリー司書)

	R6	～	海士町におけるまちづくりへの視察等特定関心旅行者に関する研究 ▶教員個人研究費 ▶地域貢献推進奨励金	小長谷悠紀教授 海士町役場/AMAホールディングス
	R1	～	山陰の絆に関する研究 ▶教員個人研究費	塩谷もも教授
	R2	～R4	学校司書との「高次の協働」を通した国語科教師の学び ▶科学研究費補助金・若手研究	古賀洋一准教授 開星中学・高等学校
	R5	～R6	情報活用能力を育成する教科横断型カリキュラムの構築過程に関する研究 ▶科学研究費補助金・若手研究	古賀洋一准教授 開星中学・高等学校/安来市立第二中学校
	R3	R7	さんそ学習館ケイオスにおける科学コミュニケーション活動と社員研修に関する教材開発 ▶共同研究	高須佳奈准教授 さんそ財団(山陰酸素工業株式会社)
	R4	～	産官学が連携した高大連携事業「未来アトリエ」のプログラム・教材開発 ▶島根を創る人づくり事業	高須佳奈准教授 安来市役所/島根県立安来高等学校/島根県立情報科学高校
	R5	～	長期実践型キャリア教育プログラムの開発およびその実践を通した学生教育と受け入れ組織内人材育成に関する研究 ▶しまね産学官人材育成コンソーシアム ▶各連携先事業費	高須佳奈准教授 島根電工株式会社/NPO法人てごねっと石見/カナツ技建工業株式会社/トップ金属工業株式会社/株式会社ジュンテンドー/安来市役所(R5年度で一旦終了したものを含む)
	R5	R7	ソーシャルメディア活用における企業公式アカウントの運営改善と効果の可視化に関する研究 ▶しまね産学官人材育成コンソーシアム	高須佳奈准教授 島根電工株式会社/カナツ技建工業株式会社
	R6	R7	ゆるキャラとソーシャルメディアを活用した観光振興分野における島根県の発信の特徴分析に関する研究 ▶しまね産学官人材育成コンソーシアム ▶教員個人研究費	高須佳奈准教授 島根県商工労働部観光振興課
	R6	R7	まちづくりにおいて地方都市のオーセンティックバーが創出する価値に関する研究 ▶教員個人研究費	高須佳奈准教授 Bar小鳥遊/Kagoya Bar/松江商工会議所
	R6	R7	地方における「就活イベント」の開催と成果のジレンマに関する研究 ▶教員個人研究費	高須佳奈准教授 公益財団法人ふるさと島根定住財団/島根県商工労働部雇用政策課
	R6	R7	「仕掛け学」を用いた学内写真コンテストに関する問題の解決と効果測定に関する研究 ▶教員個人研究費	高須佳奈准教授 島根県立大学松江キャンパス学務課学生支援係
	R6	R7	地方都市の「サードプレイス」の運営ジレンマに関する研究 ▶教員個人研究費	高須佳奈准教授 NPO法人松江サードプレイス研究会/ワーキングスペースenun縁雲/松江市八雲公民館/松江市教育委員会
	R1	R4	出雲神楽の研究 ▶島根県古代文化センターテーマ研究	中野洋平准教授 島根県古代文化センター
	R4	～	島根県の祭礼行事・民俗芸能の調査研究 ▶島根県古代文化センター祭礼行事調査事業	中野洋平准教授 島根県古代文化センター
	R5	～	宍道湖・中海周辺地域における村堂の民俗に関する基礎研究 ▶島根半島・宍道湖中海ジオパーク学術研究奨励事業補助金	中野洋平准教授 島根半島・宍道湖中海(国引き)ジオパーク推進協議会
	H27	～	島根県における神話・伝説の研究 ▶教員個人研究費	山村桃子准教授
	R3	R4	〈山陰『明星』歌人資料〉デジタルアーカイブ作成と公開及びその研究 ▶学長裁量経費(若手支援枠)	山村桃子准教授
	R4	～	近代島根歌壇の研究―恒藤恭の短歌関連資料と山陰『明星』歌人資料を活用して― ▶科学研究費補助金・基盤研究C	山村桃子准教授 奥野久美子(大阪公立大学文学部教授)/岩田英作教授/寺本喜徳(島根県立女子短期大学名誉教授)/北井由香(松江キャンパス図書館)ほか
	R6	～	クシナダヒメプロジェクト ▶地域貢献推進奨励金 ▶教員個人研究費	山村桃子准教授 島根国際交流委員会/小林工房/稲田自治会/稲田神社ほか
	R7	～	松江市美保関町「セキノイチ」の調査研究 ▶個人研究費	岩本晃典 松江市役所/美保関まちなみ研究会
保育学科	R3	R7	幼児期の体力・運動能力調査の方法と活用に関する研究 ▶島根を創る人づくり事業	梶谷朱美教授 山陰中央テレビジョン放送株式会社/株式会社メディアスコープ/株式会社こころプラス
	R3	R7	小学校体育科表現リズム遊び・表現運動領域指導力向上に係る研究 ▶スポーツ庁令和の日本型学校体育構築支援事業	梶谷朱美教授 益田市教育研究会保健体育部会(小学校)
	R5	R7	日本民謡「石見銀山捲上げ節」の記録・保存・普及活動に係る研究 ▶教員個人研究費	梶谷朱美教授 島根県フォークダンス連盟/全日本民謡指導者連盟島根県支部/大田市教育委員会/石見銀山資料館/大森町町並み交流センター
	R7	R7	生涯スポーツにつながる大学でのフォークダンス授業の研究―松江市フォークダンス連盟指導者会との協働授業を通して― ▶教員個人研究費	梶谷朱美教授 松江市フォークダンス連盟指導者会
	R7	～	「子どもの主体性を育む保育」の事例調査研究 ▶浜田市と島根県立大学の共同研究事業	小林美沙子准教授 浜田市健康福祉部子ども・子育て支援課

地域連携（貢献）活動の取組状況

- 講演会 講師等（研修指導含む）
- 審議会 委員等
- その他の活動

学科	No	教員名	区分	依頼先	内容（テーマ等）
保育 教育 学科	1	磯部 年晃（教授）	講師	島根県小学校理数教科指導力向上プロジェクトの講師	島根県小学校理数教科指導力向上プロジェクトの講師
	2			島根県教育庁 学校教育課	島根県小学校理数教科指導力向上プロジェクト研究授業の指導助言
	3				指導主事・社会教育主事を対象とした学力育成に関する研修会の講師
	4		委員	江津市教育委員会	江津市学校整備再編基本計画検討委員会委員
	5		その他	松江市子ども会育成協議会連合会	「集まれ！にこにこ こどもフェスタ」において学生と共に遊びや制作活動のブースを出展
	6	川中 淳子（教授）	講師	益田市教育委員会	益田市教育生徒指導担当者研修の講師
	7		委員	島根県	島根県私立学校審議会委員
	8			島根県教育委員会	島根県総合教育審議会委員
	9			益田市教育委員会	益田市いじめ問題対策委員会委員
	10			島根県臨床心理士・公認心理師協会	島根県臨床心理士・公認心理師協会会長
	11		その他	島根県教育委員会	松江市公立学校スクールカウンセラー
	12	小山 優子（教授）	講師	松江市	令和7年度第1回保育士・保育教諭基礎力向上研修の講師
	13			社会福祉法人 島根県社会福祉協議会	令和7年度保育士等キャリアアップ研修【幼児教育】の講師 「幼児教育の意義」「幼児教育の環境」「発達に応じた保育の内容」「指導計画、記録および評価」
	14		委員	島根県子ども・子育て支援推進会議委員	島根県子ども・子育て支援推進会議委員
	15			島根県	島根県子ども・子育て支援推進会議委員
	16				島根県幼児教育推進協議会委員
	17			松江市	松江市保育所等施設整備検討委員会委員
	18			雲南市	雲南市子ども・子育て会議委員
	19			大田市	大田市子ども・子育て支援推進会議委員
	20	高橋 泰道（教授）	講師	松江市	令和7年度松江市幼児教育こどもまんなかビジョン推進事業に関わる研修会の講師
	21			松江市立しんじ幼保園	職員研修会の講師
	22			島根県メディア教育研究会	島根県メディア教育研究会主催夏季研修会講演講師
	23			公益財団法人 ごうぎん文化振興財団	尚風館中等課程「科学」の講師
	24		委員	松江市	学校運営協議会委員（松江市立乃木小学校、松江市立大庭小学校、松江市立皆美が丘女子高等学校）
	25				松江市社会福祉審議会児童福祉専門分科会委員長
	26			雲南市教育委員会	雲南市立木次中学校整備検討委員会委員長
	27			益田市教育委員会	益田市教育審議会委員長
	28		その他	松江市子ども会育成協議会連合会	「集まれ！にこにこ こどもフェスタ」において学生と共に遊びや制作活動のブースを出展
	29	福井 一尊（教授）	講師	島根県障がい者文化芸術活動支援センター	「R7障がい者アート作品展」における「ギャラリートーク」の解説
	30			島根県保育所（園）・幼稚園造形教育研究会	専門職研修会の講師
	31			安来市幼児教育研究会	専門職研修会の講師
	32		委員	島根県景観審議会の委員	島根県景観審議会の委員
	33			島根県	島根県立松江ろう学校学校運営協議会委員
	34			江津市	江津市景観審議会 会長
	35			益田市	益田市子ども・子育て会議委員
	36			島根県保育所（園）・幼稚園造形教育研究会	「令和7年度島根県保育所（園）・幼稚園造形作品展」審査委員長
	37			島根県障がい者文化芸術活動支援センター	島根県障がい者アート作品展実行委員・審査委員長
	38				障がい者の文化芸術活動支援に関する検討を行う協議会の委員
	39			山陰中央新報社	しまね保育士魅力向上・発信事業 アドバイザー
	40	藤原 映久（教授）	講師	児童相談所・市町村職員を対象とした研修会	児童相談所・市町村職員を対象とした研修会講師
	41			島根県	令和7年度第2回権利擁護に関する研修会講師
	42				保育所等の管理職等を対象とした島根県保育士等の働きやすい職場づくりセミナーの講師
	43			松江市	令和7年度第4回松江市幼稚園・保育所（園）・認定こども園等職員安全管理研修の講師
	44			西ノ島町	保育関係機関職員を対象とした子どもの権利擁護研修会の講師
	45			島根県私立中学高等学校連盟	青少年健全育成研修会の講師
	46			島根県保育協議会	令和7年度保育者研修会の講師
	47			松江市保育研究会	保育士等を対象としたキャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」の講師
	48			出雲地区里親会事務局	島根県里親大会での講演講師
	49			社会福祉法人 しらゆり会	保育士を対象とした不適切保育防止研修の講師

学科	No	教員名	区分	依頼先	内容（テーマ等）
	50		委員	一般財団法人 保健福祉振興財団福岡支部	令和7年度島根県子育て支援員研修 社会的養護コースの講師
	51			島根県	島根県子ども・子育て支援推進会議の委員
	52				島根県障がい者自立支援協議会発達障がい者支援部会の委員
	53				里親委託促進等検討会議の委員
	54				島根県保育所等における不適切保育等防止対策協議会委員
	55			松江市	松江市要保護児童対策協議会スーパーバイザー
	56			松江赤十字乳児院	松江赤十字乳児院サービス向上委員会の委員
	57			社会福祉法人 島根県社会福祉協議会	評議員
	58			社会福祉法人 つわぶき	評議員選任・解任委員会の委員
	59		その他	松江市教育委員会	松江市専門巡回相談員 乳幼児・児童・生徒等における保護者の不安や悩みに対する指導助言、保育所幼稚園を含む乳幼児受け入れ施設及び小中学校等の現状課題の分析と改善方法の指導助言
	60			くらたこどもクリニック	心理相談員（保育相談・不登校・DV等の相談対応）
	61	内山 仁志（准教授）	講師	島根県教育委員会	全教員対象研修の講師（オンデマンド教材開発）、出雲市、安来市、大田市、飯南町の小中学校での校内研修会講師（各市年1～2回）
	62			松江市教育委員会	読み書きに困難さのあるこどもの理解と支援研修会の講師
	63			安来市教育委員会	幼児教育施設・小学校を対象とした幼小連携推進研修会の講師、読み書き支援に関する講師（小学校教員向け）
	64			出雲市教育委員会	特別支援教育講座Ⅰの講師
	65			邑南町教育委員会	邑南町特別支援連携協議会研修会の講師
	66			西ノ島町	保育士を対象とする対象視覚・読み書きに関する研修及び教員を対象とする対象読み書き・教材に関する研修の講師、西ノ島町保育教育施設視察
	67			隠岐特別支援推進地域連携協議会	隠岐郡内の保育所（園）小中高及び特別支援学校教員、行政機関職員を対象とする特別支援教育に関する研修会の講師
	68		その他	島根県教育委員会	LD支援推進アドバイザー、市町村訪問と各地域におけるLDに関する相談支援（学びのユニバーサルデザインの提案）、リーフレットの監修
	69			松江市教育委員会	松江市専門巡回相談員 乳幼児・児童・生徒等における保護者の不安や悩みに対する指導助言、保育所幼稚園を含む乳幼児受け入れ施設及び小中学校等の現状課題の分析と改善方法の指導助言
	70			西ノ島町	幼児・保護者等を対象とした視覚に関する子育て支援イベントの実施（おめめ体操、目に関する相談事業）
	71	鶴野 安希子（准教授）	講師	島根県医療的ケア児支援センター	令和7年度島根県医療的ケア児等コーディネーター養成研修・支援者養成研修講師
	72	梶間 奈保（准教授）	委員	安来市	安来市地球温暖化対策地域協議会の委員
	73			第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会	島根かみあり国スポ・全スポイメージソングの選考に係る審議を行う非常勤選考委員
	74	水内 豊和（准教授）	講師	島根県	人権・同和問題研修の講師
	75			松江市	発達相談についての助言及び指導
	76				乳幼児の保護者を対象とした子育て学習会での講演
	77			松江市教育委員会	インクルーシブ教育の視点における授業づくり講座の講師
	78			安来市	保育士、5歳児健診にかかわる職員を対象とする5歳児就学支援研修会の講師
	79			雲南市	教育・保育施設職員を対象とした特別支援教育に関する研修会の講師
	80			浜田市	児童虐待防止講演会の講師
	81			社会福祉法人十神 やすぎこども園	保護者講演会「子どもの発達を理解し子育てを楽しむヒント」、職員研修会講演「発達障がいのある幼児の支援」の講師
	82			雲南市民生児童委員協議会	「障がいとは何か、そして障がいの本質について学ぶ」の講師
	83			邑智郡保育研究会	保育者を対象とした講演会講師
	84			斐川町主任児童委員会	主任児童委員及び民生児童委員を対象とした主任児童委員研修会の講師
	85			山陰網膜色素変性症協会	2025年JRPS中国・四国ブロック研修会及び山陰網膜色素変性症協会設立30周年記念式典内の講演「共生社会の実現をウェルビーイングで考える」の講師
	86			知的に障がいのある人のためのオープンカレッジ in 松江	知的に障がいのある人を対象としたオープンカレッジの講師
	87		委員	島根県	島根県営住宅松江市大輪団地福祉施設運営事業者選定委員会
	88				島根県人権施策推進協議会委員
	89		その他	松江市子ども会育成協議会連合会	「集まれ!にこここ こどもフェスタ」において学生と共に遊びや制作活動のブースを出展
	90	矢島 毅昌（准教授）	講師	隠岐の島町	保育士等キャリアアップ研修の講師
	91			社会福祉法人 島根県社会福祉協議会	令和7年度保育士等キャリアアップ研修の講師 【幼児教育】「幼児教育の意義」「幼児教育の環境」「発達に応じた保育の内容」「指導計画、記録および評価」 【新任保育士向け保育実践】
	92			安来市私立保育連盟	職員研修の講師

学科	No	教員名	区分	依頼先	内容（テーマ等）
地域文化学科	93	赤坂 一念（教授）	委員	島根県	島根県立出雲高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会 委員
	94				石見オロチCOREハイスクールネットワーク構想 事業評価委員
	95				江津地域の施設校開校準備委員会 オブザーバー（島根県立大学側代表）
	96				文部科学省委託事業「しまね学びの縁結びハイスクールネットワーク」の実施に係る指導・助言及び事業評価委員
	97			島根県教育委員会	学校運営協議会 会長（島根県立平田高等学校）
	98				探究推進支援会議委員（島根県立三刀屋高等学校） 「『総合的な探究の時間』の質向上を図るための実践研究事業」の三刀屋高校の実践研究にかかる会議への出席及び指導助言
	99				江津市 都市計画課
	100				江津市 総務課
	101				島根県立石見養護学校
	102				矢上高校と地域の未来をつくる会
	103				県立学校GO▶GOTSUコンソーシアム
	104				社会福祉法人 恩賜財団済生会
	105				社会福祉法人 いわみ福祉会
	106	岩田 英作（教授）	委員	島根県教育庁 社会教育課	令和8年度子供の読書活動優秀実践図書館・団体（個人）文部科学大臣表彰選考委員会の委員
	107	木内 公一郎（教授）	委員	島根県立図書館	島根県立図書館協議会審議委員
	108	小長谷 悠紀（教授）	講師	国立大学法人 島根大学	山陰研究プロジェクト公開シンポジウムでの話題提供
	109		委員	雲南市	雲南市観光振興会議委員
	110			一般社団法人 松江ツーリズム研究会基金	松江ツーリズム研究会観光大賞の表彰者選考委員
	111	塩谷 もも（教授）	委員	松江市	松江市特別職報酬等審議会の委員
	112				松江市名誉市民選定審議会の委員、新松江市合併20周年記念特別功労者表彰検討委員会の委員
	113			公益財団法人 しまね国際センター	世界とつながる島根づくり助成金運営委員
	114			公益財団法人 しまね文化振興財団	しまね文化ファンド運営委員
	115	マユー あさ（教授）	委員	島根県教育委員会	学校運営協議会委員（島根県立松江南高等学校）
	116			島根県立松江南高等学校	島根県立松江南高等学校教育魅力化コンソーシアム役員会 副会長
	117			国立大学法人 島根大学	島根大学研究不正調査委員会委員
	118	古賀 洋一（准教授）	講師	島根県教育センター	令和7年度中・高等学校国語科教育講座の講師
	119	杉 岳志（准教授）	委員	松江市	松江歴史館運営協議会委員
	120				史跡松江城整備基本計画策定委員会委員
	121				松江市歴史まちづくり推進協議会委員
	122	高須 佳奈（准教授）	講師	江津地域雇用創造協議会	セミナー（企業と大学生とで行う魅力あるインターンシップ作りのグループワーク）のファシリテート
	123			公益財団法人こうざん文化振興財団	尚風館中等課程「地域課題学習」の講師
	124		委員	島根県	雇用対策審議会 会長
	125				島根県雇用表彰委員会 委員長
	126			島根県教育委員会	学校運営協議会委員（島根県立松江北高等学校）（島根県立松江東高等学校）（島根県立出雲商業高等学校）
	127			松江市	松江市都市計画審議委員
	128				松江市土地利用制度の見直しに係る税のあり方検討委員会委員
	129			安来市	安来市総合計画審議会 副会長
	130			雲南市	雲南市スペシャルチャレンジ共創会議 委員
	131			島根県立松江北高等学校	松江北高等学校魅力化コンソーシアム 役員
	132			島根県立松江東高等学校	松江東高等学校魅力化コンソーシアム 役員
	133			島根県立出雲商業高等学校	出雲商業高校魅力化コンソーシアム理事
	134			島根県立島根中央高等学校	教育創生コンソーシアム島根中央理事会 委員
	135			島根労働局	しまね働き方改革推進会議 出席構成員
	136			中海・宍道湖・大山圏域市長会	中海・宍道湖・大山圏域市長会総合戦略推進委員
	137	中野 洋平（准教授）	講師	飯南町教育委員会	飯南町歴史文化講演会「民具と活弁」の講師
	138	三成 清香（准教授）	講師	松江市	ばけフェスin土曜夜市でのトークセッション「小泉セツをよく知る二人によるトークセッション」
	139			松江市立中央図書館	定期講座「小泉八雲に学び・親しむ」の講師
	140			国立大学法人 島根大学	令和7年度島根大学総合博物館アシカル講座「セツの語りを体験しよう。語ることと聞くこと」の講師

学科	No	教員名	区分	依頼先	内容（テーマ等）
	141		委員	島根県高等学校文化連盟文芸専門部	県内高校の文芸部員を対象とした研修会の講師
	142			松江市八雲公民館	八雲町民を対象とした「八雲寿大学」の11月の講座の講師
	143			NHK松江放送局	テレビ番組への出演、小泉八雲と小泉セツについての解説
	144			松江市	感想文「小泉八雲をよむ」の審査員
	145				松江市多文化共生推進プラン検討委員会の委員
	146			公益財団法人しまね国際センター	SICにほんごコース新プログラム開発・編成プロジェクトチームのメンバー
	147	山村 桃子（准教授）	講師		島根県における地域日本語教育の総合的な体制づくりに関する協議を行う総合調整会議の委員
	148			島根県教育庁 文化財課	島根県立八雲立つ風土記の丘指定管理業務評価委員会
	149			松江市	まつえ市民講座 郷土の歴史文化コース第5回講師
	150	岩本 晃典（助教）	委員	山陰中央新報社文化センター 出雲教室・松江教室	講座「源氏物語を読む」の講師
	151			島根県 都市計画課	しまね景観審査委員
	152			奥出雲町教育委員会 文化スポーツ振興課	奥出雲町文化的景観整備計画策定委員
保育学科	153	梶谷 朱美（教授）	講師	島根県	島根県学校体育研究連合会ダンス研究部会講師・アドバイザー
	154			島根県教育センター	島根県教育センター研修：第Ⅱ回新規採用幼稚園教諭研修 保育技術2(運動遊び)講師
	155			西ノ島町	幼児・保護者等を対象とした子育て支援イベントの実施、保育士対象の研修会の実施
	156			雲南市立寺領小学校	角貫太教諭フォローアップ研修「テーマ研修（体育科）」の指導講師
	157			出雲市立平田小学校	体育科授業研究会の講師
	158				校内実技研修会の講師
	159			島根県小学校体育連盟	令和7年中四国小学校体育授業研究大会に向けた授業研究会における指導助言
	160			松江市小学校体育連盟	第20回松江市表現運動発表・研修会の講師
	161			一般社団法人 島根県レクリエーション協会	「子ども元気アップ事業」サポーター養成講座の講師
	162			古志原地区社会福祉協議会	住民を対象とした子育て講演会の講師
	163		委員	島根県	島根県がスポーツ表彰に推薦する候補者の選考委員
	164				島根県スポーツ推進審議会委員
	165			島根県教育委員会	学校運営協議会委員、魅力化推進委員（島根県立松江農林高等学校）
	166			松江市教育委員会	学校運営協議会委員（松江市立湖南中学校）
	167			第84回国民スポーツ大会・ 第29回全国障害者スポーツ大会 島根県準備委員会	常任委員会委員、式典担当委員
	168			公益社団法人 日本フォークダンス連 盟島根県支部	常任理事会委員
	169			公益財団法人 松江スポーツ協会	公益財団法人松江スポーツ協会理事
	170			雲南市身体教育医学研究所うんなん	運営委員会委員
	171			雲南市加茂B&G海洋センターサランテ	運営委員会委員
	172			山陰中央テレビジョン放送株式会社	「岸清一地域スポーツ表彰」に関する受賞者の選考を行う委員会の委員
	173	宮下 裕一（教授）	委員	島根県	島根県県民いきいき活動促進委員会委員
	174			島根県教育委員会	学校運営協議会委員（島根県立松江商業高等学校）
	175			松江市	松江市総合計画審議会委員
	176			松江家庭裁判所	松江家庭裁判所委員会委員
	177			松江市社会福祉協議会	松江市ボランティアセンター運営委員会委員
	178	小林 美沙子（准教授）	講師	雲南市立斐伊保育所	雲南保育協議会公開保育指導講師
	179	中谷 昌弘（准教授）	講師	公益財団法人 島根県障害者スポーツ協会	島根県パラスポーツ指導員養成研修会「スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質」の講師
	180		委員	島根県競技力向上対策本部	島根県選手強化対策委員会の委員
	181			公益財団法人 島根県スポーツ協会	普及委員会委員 生涯スポーツの普及、地域スポーツの振興、青少年スポーツの育成、指導者養成等に関する事項の調査及び審議を行う委員
	182				第23回島根県民文化祭文芸作品公募の審査員
文化情報学科	183	山根 繁樹（教授）	委員	島根県	
	184	山村 仁朗（教授）	委員	飯南町	飯南町個人情報保護審査会、飯南町情報公開審査会、飯南町行政不服審査会の委員
	185	倉橋 徹（准教授）	講師	島根県立松江南高等学校PTA研修部	保護者を対象とした模擬講義の講師
	186		委員	島根県企業局	島根県企業局経営計画評価委員
	187	床井 啓太郎（准教授）	委員	しまねオープンソースソフトウェア協議会	しまねオープンソースソフトウェア協議会 副会長
	188			松江市教育委員会	松江市立図書館協議会委員
	189			島根県 社会教育課	しまねの子育て協働プロジェクト推進委員会 委員長
				島根県教育委員会	探究推進支援会議委員（島根県立三刀屋高等学校） 「総合的な探究の時間」の質向上を図るための実践研究事業」の三刀屋高校の実践研究にかかわる会議への出席及び指導助言

令和7年度 実習実施施設・機関一覧

区分	所在地	施設・機関名
保育所	松江市	松江市立白湯保育所／松江市立やつか保育園／松江市立しんじ幼保育園／にじいろ保育園／笑美保育所／しらとり保育所／法吉保育所／みずうみ保育園／美保関東保育所／松江認定こども園／松原保育園／みどり保育所／みつぎ中央保育園／愛恵保育園／虹の子保育園／なかよし保育園／ふたば第四こども園／こぼと保育園／しらゆり第3保育園／ひよし第2保育園／乃木保育所／袖師保育所／ふたば第三こども園／なの花のぎ認定こども園／なの花認定こども園／ひよし保育園／湯町保育園／錦新町保育園／みつぎ出雲郷保育園
	出雲市	出雲市立直江保育所／出雲乳児保育所／たちばな保育園／さんろう保育園／えんや保育園／ひまわり第1保育園／おやま保育園／おおつか保育園／神門第Ⅱ保育園／出雲サンサン保育園／あすなる第2保育園／ほくよう保育園／平田保育所／中部保育所／ひらた西保育園／たいしゃ保育園／伊波野保育園
	安来市	安来市立安来保育所／あゆみ保育園／やすぎこども園
	雲南市	雲南市立木次こども園／雲南市立加茂こども園／雲南市立大東保育園／雲南市立かもめ保育園／雲南市立三刀屋保育所／みなみかも保育園
	大田市	あけぼのこども園／たから保育園
	浜田市	あおい保育園
	江津市	江津市立めぐみ保育園／江津市立さくらえ保育園／あさりこども園
	益田市	認定こども園神田保育園／葵保育園
	米子市	米子市小鳩保育園／米子市富益保育園／夜見保育園／車尾保育園／キッズタウンかみごとう
	境港市	栴檀保育園
児童福祉施設 (障害福祉サービス事業所を含む)	松江市	島根県中央児童相談所／島根県立わかたけ学園／松江市立東津田児童館／松江赤十字乳児院／双樹学院／松江学園／東部島根医療福祉センター／国立病院機構松江医療センター／社会福祉法人つわぶき(児童発達支援センターやましろ)／しののめ寮／センターはばたき／さくらの家／希望の園／授産センターよつば
	出雲市	児童心理療育センターみらい
	安来市	安来学園／櫻苑
	浜田市	聖煌寮／こくぶ学園
	隠岐の島町	仁万の里
	米子市	米子聖園ベビーホーム／米子聖園天使園
	大山町	光徳子供学園
幼稚園	松江市	松江市立母衣幼稚園／松江市立城北幼稚園／松江市立中央幼稚園／松江市立津田幼稚園／松江市立古志原幼稚園／松江市立朝酌幼稚園／松江市立たまゆ幼稚園／松江市立やくも幼保園／松江市立しんじ幼保園／松江市立幼保園のぎ／松江市立城西幼保園／松江市立出雲郷幼保園／松江市立揖屋幼保園／松江市立意東幼保園／松江暁の星幼稚園／育英幼稚園／育英北幼稚園
	出雲市	出雲市立大津幼稚園／出雲市立四絡幼稚園／出雲市立高浜幼稚園／出雲市立川跡幼稚園／出雲市立中央幼稚園／出雲市立東幼稚園／出雲市立荒木幼稚園／出雲市立中部幼稚園／認定こども園北陵幼稚園北陵保育園
	雲南市	雲南市立大東こども園／雲南市立西こども園／雲南市立三刀屋こども園
	安来市	安来市立安来幼稚園／安来市立認定こども園荒島
	大田市	大田市立大田幼稚園
	江津市	あさりこども園／うさぎ山こども園
	米子市	かもめ幼稚園／認定こども園良善幼稚園
	境港市	聖心幼稚園
小学校	松江市	松江市立内中原小学校／松江市立中央小学校／松江市立雑賀小学校／松江市立津田小学校／松江市立古志原小学校／松江市立法吉小学校／松江市立乃木小学校／松江市立大庭小学校
	出雲市	出雲市立高浜小学校／出雲市立荒木小学校
	隠岐の島町	隠岐の島町立五箇小学校
	海士町	海士町立海士小学校
	鳥取県	米子市立大篠津小学校
特別支援学校	松江市	島根県立松江養護学校／島根県立松江清心養護学校／島根県立松江緑が丘養護学校
	出雲市	島根県立出雲養護学校
	浜田市	島根県立浜田養護学校
	益田市	島根県立益田養護学校
	江津市	島根県立江津清和養護学校
	邑南町	島根県立石見養護学校
中学校・高等学校	松江市	松江市立第一中学校／松江市立第二中学校／松江市立第四中学校／松江市立湖南中学校／松江市立八雲中学校／松江市立皆美ヶ丘女子高等学校／開星中学校・高等学校
	出雲市	出雲市立第一中学校
	安来市	安来市立第二中学校
	岡山県	津山市立津山東中学校

学部	学科	教員名	職名	研究（学問）分野
人間文化学部	保育教育学科	磯部 年晃	教授	算数・数学教育・教員研修
		川中 淳子	教授	臨床心理学
		小山 優子	教授	幼児教育学・保育学
		高橋 泰道	教授	理科教育・生活科・総合的な学習の時間
		時津 啓	教授	教育学
		福井 一尊	教授	美術教育学
		藤原 映久	教授	社会的養護・児童虐待・児童養護施設等への支援・里親支援
		内山 仁志	准教授	小児神経学・脳機能画像学・視能矯正学
		鵜野 安希子	准教授	小児保健学・感染症予防学・地域保健学・保育環境衛生学
		梶間 奈保	准教授	作曲・音楽教育・音楽認知心理学
		中井 悠加 (R7.9月退職)	准教授	国語教育学・詩教育論・比較国語教育論
		水内 豊和	准教授	臨床発達心理学・特別支援教育・教育工学
		矢島 毅昌	准教授	教育社会学
	地域文化学科	赤坂 一念	教授	国際文化・国際関係
		岩田 英作	教授	日本近代文学・児童文学
		木内 公一郎	教授	図書館情報学
		小長谷 悠紀	教授	観光文化・観光地デザイン
		塩谷 もも	教授	文化人類学・東南アジア研究
		高橋 純	教授	日本語文法・対照文法
		田中 芳文	教授	英語学・社会言語学
		マユー あき	教授	英語学
		古賀 洋一	准教授	国語教育学
		杉 岳志	准教授	日本近世史・文化史
		高須 佳奈	准教授	地域デザイン
		中野 洋平	准教授	民俗学
		三成 清香	准教授	比較文学・日本語教育
		山村 桃子	准教授	日本上代文学
		ラングクリス	准教授	英語教育学
		押田 昊子	講師	英文学
		岩本 晃典	助教	観光学・観光創造学
短期大学部	保育学科	梶谷 朱美	教授	体育教育学・舞踏教育学
		宮下 裕一	教授	社会福祉学
		渡辺 一弘	教授	幼児教育学・教育社会学（歴史社会学）
		渡邊 寛智	教授	声楽・音楽教育、合唱、芸術実践論
		小林 美沙子	准教授	保育学
		中谷 昌弘	准教授	生涯スポーツ
		藤 翔平	講師	発達心理学
		北山 佳恵	助教	教師教育
	文化情報学科	藤吉 知美	教授	アメリカ文学
		山根 繁樹	教授	日本近代文学
		山村 仁朗	教授	国語学・日本語学
		加藤 暢恵	准教授	情報教育
		倉橋 徹	准教授	地域情報学
		床井 啓太郎	准教授	図書館情報学・書誌学
		渡部 周子	准教授	日本文化
		日高 正樹	講師	教育社会学・社会教育論



島根県立大学
島根県立大学短期大学部
松江キャンパス

しまね地域共生センター

Shimane Center for Enrichment through Community, The University of Shimane Junior College

〒690-0044

島根県松江市浜乃木7-24-2

TEL 0852-26-5525

FAX 0852-21-8150

<http://matsuec.u-shimane.ac.jp>

R8年3月版